桑折侍從武官

防艦隊心訪問、五時被食滿鐵理事

桑折武官佳木斯へ

具安總署

財政部

政

ビン着

つきそれんと説明するさころあり

一般のに就くことっなった

は東はる、ニトセー・はなどの の他では、同処映版下が探かせられ、何内窓 の他では、同処映版下がながなられ、何内窓 を確され歌の御首途を就はせらる

警戒陣整ふ

## 岩合製版所

## 車備平等を要求する 根本方針は變更せず わが當局讓步說を否認

**加烈に反駁** 

駐日サ國總領事シ氏

かな「國際關係において せん

那の聲明を

き軍縮を達成せしめんとする態度に何等變更を加へた事實はない我澤軍は檢然さして軍備權平等確立を要求するものにして、世界各國が國防に對する均等な安全感を持つが如我澤軍は檢然さして軍備權平等確立を要求するものにして、世界各國が國防に對する均等な安全感を持つが如果京二十六日景國通過ロンドン電報が一九三五年の海軍会議院艦等備の下交際はロンドンと東京極地において別僧に行はれ、右交徴に東京二十六日景國通過ロンドン電報が一九三五年の海軍会議院艦等備の下交際はロンドンと東京極地において別僧に行はれ、右交徴に

齋藤大使語る

宇垣總督上京

職も見郷に来るものもなく、附

海軍豫備會商に 來月上旬回答せん 百

をより、東京二十六日幾國通』英國政府 度を承知したい旨申出あり、松平、松平大使へ総合する方針であるが、東京二十六日幾國通』英國政府 度を承知したい旨申出あり、松平、松平大使へ総合する方針であるが、東京二十六日幾國通』英國政府 度を承知したい旨申出あり、松平、松平大使へ総合する方針であるが、東京二十六日幾國通』英國政府 度を承知したい旨申出あり、松平、松平大使へ総合する方針であるが、東京二十六日幾國通』英國政府 度を承知したい旨申出あり、松平、松平大使へ総合する方針であるが、東京二十六日幾國通』英國政府 度を承知したい旨申出あり、松平、松平大使へ総合する方針であるが、東京二十六日幾國通』英國政府

米國欣然參加

御名代宮殿下

御渡滿御準備に御多忙

**FU** 

一、海軍縮小に関する技術的諸問題につき強備的外交會談を途げることが、機宜にかなつてあるか乃至會議の成功に資する所があるか

政變必至の場合

合表明せん

模様である

に重大関係を有する

會見した民政際実験部に清潔的の

『東京二

の態度

と軍

を開始した、交渉の棚手國は主さ、 を開始した、交渉の棚・国政所は近々、 を開始した、交渉の棚・全国地から英 は近土要無軍國さの間に重要交渉 がした、交渉の棚・全国地から英 の間に重要交渉

たる営本巡査部長以下十七名が雑 十一時、旅順器より派遣選拔され 大一時、旅順器より派遣選拔され と、野心線の擬大端化を貼りつ、上野線器ではその野心に萬益を期でする大連水でする大連水 東京特電二十六日發 数翼たる政友

質首腦部の態度

又

古屋着 着、本日午後三時名古屋職費酬京 「職場を求め、客 戦災のため午前十時四十分名古屋 の歌説的

たこま丸二十七日午後四

國に移民制限

正を要求 外相、林大使に訓電 移民法可決に林大使より公電に接

▲德田住男氏(同司法主任)同上來就

交通部

ンサガールであた方がまだよかつ 二人は軽な合はせて笑った。

豫算に現はれたる

滿洲國の重要國策

行政、産業方面に躍進

本が其単属に関ンする学はない。 0

五・五・三に英米のリテー・五・五・三に英米のリテー・三に英米のリテー・ 三に英米の安全感のみ









郷一行は午前七時出鉄飛行機にて、東大特爾二十六日韓、林漁城機

林滿鐵總裁

地方部異動



村田社長歸社

対脈製制長常同二十五日夜十時、地観察中であった村田本武長は四つて東京、大阪圏地をはじめ

はイタリー大使機島龍氏に帰転を 松島大使歸朝

島政二郎

再 飯

使用することにした、十個二種のゴム球でジャングルの姿態を指 製の下に作す、しかと空級使は影唆さめつて電熱影響はゴム球を 質が終けられた、東京大阪の盛り場では極常流行してみるものだ 質が終けられた、東京大阪の盛り場では極常流行してみるものだ 質が終けられた、東京大阪の盛り場では極常流行してみるものだ

日

幸设

年度大会出場の祭ある戦軍選手は集合の上メンバー交換の結果、本

大津海關吏を 日本青年が膺懲

差別待遇に憤慨し

大連實業團

けふ本社で

間に大説師を行び、院の

不逞鮮人金九の

味入滿を企

へ連署大警戒な

で開始

に取り大

いいである。

白

衣の勇士

百四名ける着連

してシラミ流しの検査を行び至市部にかけた戦人居住區域を中心と

大連書山送、高等極常では一種日本語に対してぬるが右は上海に本様なるが右は上海に本様な

二十六日午前六時二十分養脈谷軍肇正外數名の暇友に

满

生然で自給も得ることを養見 登、軍艦族、家下窓であるに仰いでるた被肢が軽は國産 並なるものは軍服、帽子、外では職時資源ともて生殺の利 念日、經理學校に登品を除死 し天動に供することになった に取ぶ二十五日養國通』海軍 ・東嵩島は二十七日の海軍部

て左の如く腱がに即念臓質説を機がつれている。満洲日報後機のもさに

海軍旗を陳列

あす第廿九回の海軍記念日

想ひぞ起す此

海軍記念祭

經理學校で天覽に

そころいろことにないることにな

しメンバ

〇)佐賀縣神埼郡村蓮池九三松 十六日長崎市筑後町二〇浅田正郎(四 其後被窓の連補もた、岩は

部後接で沿線各地にて映画によ は一時三十分より市内寺内通海員

## ニセ醫者共犯 一名捕はる

取調に恐れ入つ で智置中の二名を始 中の二名を無に代ると、響所師なざに た》先生方

化けて大連市民を職つてゐたもの

惡事を働き留置場で落合ふ

になって青い顔をしてゐる

檢事正盗まる

ホテルの怪盗

ひ大阪府下附の重要 はありません」さペソなかいてある話。 を話りません」さペソなかいてある話。

九)高知縣生れ片山保(三四)され、一部祭川縣生れ本田勉(二四)され、一部祭川縣生れ本田勉(二四)で 十個な接き取つた経霊あり、歌歌方法院被事正歌継新歌州元町一丁昌地接にかび入り所持品中から現金四日 大法院被事正歌歌奏治(ま)氏の部 一時から黎朝五時頃の間に市内大 に機事正を狙つた速東

だものらもく独人内部説が有力さたので版は留守を知つて恐び込んたので版は留守を知つて恐び込ん なつてゐる

**埠頭に不穏文書** 

四尾楽五三戦者庫の傍に新聞紙に四尾楽五三戦者庫の傍に新聞紙に 不意の御來客に

電響高等係では<br />
概見直に水上書に<br />
歴け出てたので<br />
変えてあるな<br />
三級に<br />
変えてあるな<br />
三級け出てたので<br />
では<br />
を<br />
では<br />
概見中に<br />
左翼分子 毎日のお食膳に

百貨

满洲總代理店

連鎖街

星

洋

食料

和洋

職想せらむる名賞共に具 の代名詞であり炭酸水さ の代名詞であり炭酸水さ いへばウヰルキンソンを

スタンモ ネー ビーヤック

• 一六一五壺

0

洋莨

洋酒

ヰルキンソン炭酸水



五月廿七、八、九の二日間 **念**泰東洋行



けられてゐる事質が知明した IV

(エ)さん外六名の婦人が何れも婦人解さいふ診臓な下され、テルビスを かっている かがれる の婦人が何れも婦 止午 までに市内乃木町二

豐富

では、 が是か非か小蔵子器で目下双方を が是か非か小蔵子器で目下双方を が是かまか小蔵子器で目下双方を 氏側の言分では前家主さの契

市内北大山通淅洲自動車撃被校長の部が近畿氏は家宅後入駅のかざて 家宅侵入? 家主との争び

(=)

に運動會に

の大活動

海軍協會支部

品質本位で定評ある 機好の物質御 浪華洋行の特價品 明日の日曜は 仕度にお出掛けを 浪華洋行へ夏のお 皆さんお揃ひで

製術美観感のスラグし護みぞそにり響の業若 ち待むな命用河電ー側へ搬取高雙種各器子館 すま居てし申

あすは五月祭 踊れ!朗か 光榮の「女性の日」來る 例年 観彩かうならせ揺事 は多数のおばあきん方まで参加するさうだし、楽に懸後のさくらご あきうだし、楽に懸後のさくらご あきうだし、楽に懸後のさくらご がた響のでは見手機を特にか がた整理が派手な浴衣

七、音等のよろこ

光楽の女性の日-大連業高の元女だけではない、老いも者 さら、お母権も、おち様も、焼ちやんも吹らやんもずつさ さら、お母権も、おち様も、焼ちやんも吹らやんもずつさ して業風わたる大連運動等は既に関すまで潜らかに手入 して業風わたる大連運動等は既に関すまで潜らかに手入 れまれ、へんぼんさ願る色さりざりの謎が明日の影びの前 れまれ、へんぼんさ願る色さりざりの謎が明日の影びの前 なった。 なった。 本は、一切日になった、ひろ

の年中行事中の際一さして しい遊戯を見せてぬるし、女學生活の年中行事中の際一さして しい遊戯を見せてぬるし、女學生の年中行事中の際一さして しい遊戯を見せてぬるし、女學生の年中行事中の第一人女生婦の舞踊も年一年と歌唱も 親を祀るばかりである

ベックをスタンドを埋むる機関市 特望の第六回五月祭に自

八、新海繁 廣州美婦人會 おやすみ套貨 おやすみ套貨

工業解兵励他のため部頭に逃 一生の美華 及び山町合

各地溫度 (廿六月午前十一時) 建二五 新 章 三六 新 章 二六

今日の小洋相場(料件)

を 金の事態を開始したが二十五日を 1 小製樹六年生機下製機の生徒が 1 小製樹六年生機下製機の生徒が 2 日小製樹六年生機下製機の生徒が 2 日小製樹六年生機下製機の生徒が 2 日小製樹六年生機下製機の生徒が 2 日小製樹六年生機下製機の生徒が 2 日本日本 十三銭さなつたので今回東に去る 千八百六十餘名に塗し残金四國六百二十一圓四十二錢、動間会員五

東京市社會局の新計畫 今晩南の風暴雨模様 · 天気予報

高田家の慶事 THE PROPERTY OF THE PROPERTY O

月祭繪を一を展開するのだ。

歌説は二十八日午前十時出

連に凱読多数の官民に巡

目衛移民どして

失業者を満洲へ

F. D. S.

松竹レヴュウ

舞臺稽古のぞ記

性の残なさつて、恨めしり鼻つたかさ見る間に、

6間に、空中に壁が立

高大之道はその強の口を掴んで

板挟み

「一鵬御家老へ届け出てすばなる

てゐないさわかるさ

鬼宝水正の層間のはうへさ、一院手にぶら下げ、庭を模切つ

結局新興入祉か

りが、後に落ちてるた鎧の

イ~一言つてる。何かカラクリ・風強の若体達が、就を見上げて

- 悪酸にしては、あまりに感もなってありげに驚屠戦へ励けたさは-

りさうで、うつかり手出しの

盛な、松の根方の芝へ取り下ろしないつくり背伸びなして、そつさ

れに好意を持つてなる者と思は、てぐつさ中か親かしかし、これが異のこけ極の茶、持ち上げて様子か

冬の鏡泊湖 學園山田總務らも現る 廿六日から日活館に上映 本社提供の

撮影になるもので野川技 もので就 が したのは事がらしく勝つて解社の 関に放極みの映然されてゐるが日間に放極みの映然されつてゐるい いのが真様である、契能感通は彼 ふのが真様である、契能感通は彼 ふのが真様である、契能感通は彼 ふのが真様である、契能感通は彼 なについて勝る なについて語る 若しこのよと数日中にいづれさ も決定せず長引くこさになれば 共間に介在する人物その他補々 の事情から新興キネマに入社す るこさにならう

THE DIAPASON

映書機器師さして立つさの事であ 分画書祭を退き日大その他私大の かの書祭を退き日大その他私大の 太秦で撮るか

**曲科 口腔外科** 

内

牛原監督の選趾によって小説トー るのではないかさも見られてゐる 日活復婦作祭の日間部豊監督の解釈

●脱してゐる忠臣

か 性の土骸を作る以上に無理なこさかの事業の上で本核能なレゲニカル

Brunswick

だからこの無理を成如の上で、内ない大速人なら、一度は見ておく

大連伊勢男一〇

デ日一世 デ日五廿

電話

元 g th 店商谷大

所造製紙リトイハの井モカ 元造製 統一十函書私市 敷倉

ヴ

ff 作 各 種

在国農推許特売美

此の品質 此の値段 とは御買下さつた御客学 い様

大學大入荷常

成程安いぞ



恒大公司 在庫品豐富 四六番地

謝恩の爲大安賣

明

日まで日延

大連市連鎖街巡査機通ックカナカフマー前)

非一度! おでかけくだんせ是

結 美粧姿でさくら花! 櫻の花見は美粧から

滿洲一大北京料理、 大宴會より簡單一品料理迄 北 料 理

は

群英樓茶館 六百名の

付 賣出し相始めました。何卒御來館の程を夏物、新流行品等山積し賑々しく夏の大今回賣場を變更し全館面目一新…………… 大 賣 經系 出~ 藥品部、 寫真機部新設 御抽籤方法 二等 五 圖商品券 同煙草、前品等のは Linkで、致土の一種 招待券 二枚さ削取替へ致土 し脚希望により松竹ンピュー「春のをどり 一階西侧 二百五十本

#ヨマデ協和會館 ペンツタ「女性王國」を「京鹿子娘道成寺」 催 日滿觀光社 大阪商船株式會社南浦洲鐵道株式會社 后五時·八時三回 七日二限》 一時·八時三回 ら音頭」 八 知レマセンカラ成ル可ク前 黄切符ヲ御求メ願ヒマス シマスガ補助席トナルカモ 曹塚入口ニテモ開演一時間 御一名 二円五〇类

拨後

入場券前賣場所

本邦代表的大レヴュー

、白飴、栄養おこしは

松竹樂劇部女生大連初公演

連鎖街(電ニニニセニ) 連 常いかごの明からである 堂

贈に本日 連日 御員禮 同合代現代時 演出總

膳

(116)

忘

(可認物便郭穩三第)

宇始は茶どころ(七) せん。これをさん目ふやつはありま 入ってゐるのかも無れの」

解笑とて、 で 動を取りにかくつ 中に 勇敢なひさりが、 芝生に 片 「さうか。ちや、まア、衛し持つ「とかし」さ遠の継づて、「弱に」と遠の継づて、「弱に」

重

と演藝。

Brunswick

に付せられる冠詞です

御奬めする世界最

高の超强力器!

ンスウヰツク蓄音器の品質優良・豪華を誇るブ

みラ

二十六日より本社が提供、日活館 において忠臣蔵さま、に封切上呼する質繁に継ば、その繋形湖」は消滅 は対域というの繋形がには、日活館

師の撮影したものな弦機像の金丸師の撮影したものだが満洲の歌腰鏡形が

次男坊秀雄君 に海豚する機能機生の様々とい 人等が現れて居り、北海の無人 ・ 戦死した機能の無人

オが東観劇場裏原俳優さなりセン オが東観劇場裏原俳優さなりセン などに顕保し、ジョーギ棚に就い などに顕保し、ジョーギ棚に就い などに顕保し、ジョーギ棚に就い などに顕保し、ジョーギ棚に就い ご元外根光瀬散古氏の次男坊祭雄 こさは既に珍しくもないが、こん 映画界、新願に名土の子弟が入る の俳優となる 東寶劇場專屬

間中であるのでこれを否定し、そ 等ひを描かん如何(原文通り) は代謝田の新型さして知られる水 管せず後にてしめる傾に有之鉄、久保漢子は日活に入社した旨義に 昭和の忠臣職は元禄の忠臣職の古、松竹瀬田の新型さして知られる水 管せず後にてしめる傾に有之鉄、松竹瀬田の新型さして知られる水 管はず後にてしめる傾に有之鉄、松竹瀬田の新型さして知られる水 管はかん如何(原文通り)

PORTABLE...P-5

北鮮海港を觀る

経するでわらうこさは極便するに一般を職せればならの事情もあるら至正事の完成も象定より極驚趣 り、運転費その他においても密要 ち金工事の完成も象定より極驚趣 り、運転費その他においても密費の呑吐力に極勝するためには複綴 り、運転費その他においても密費の呑吐力に極勝するためには複綴 り、運転費その他においても密費の

大連港脅威されるか

さし詰め影響あるまい

れは流線を使の利益のために考慮しのは緩進速度政策であるが、こ

第二に最も重大な影響を及ぼす

常後にある經濟圏の大小質常によ

當局の辯明

手買付ご

寧ろ農民の保護にある

日

題

ればそれでよいかも知れな、 満線のみの問題かも知れない、 満線のみの問題かも知れない、 気のみの問題で に続けなかったか。大連課を流 市民は徒らに當局の不徹底な嘘 。「今年こそは」 さの織道部 を 笑つて ゐる。 鎌算編成期に ものゝ大連羅改築問題で

が直接利害関係を有する市民は 動きるべきではあるまいか。ま 動きるべきではあるまいか。ま ふものさ謂へないだらうか。 さしているくな要求や干渉な大連腱攻築につき少くさも市民 ば、満観でなくて市民である。 記者は従来本問題が論識され **木だ正式決定を見たも** 

実関係の密接なるものはさいへうか。脚の位置によって最も利かもながら、これでよいであら 書ばらい。案そのものに就ては 通きに失するささへ言ひた

質質に重きを確くこさを肝要さ

ある

殿様に附されて居るが静駒に比し、三十度風の増泉見越され七分六度

漁區追加競賣

日本側九割落札

の一朝二分とすることに方針内定しつたが、今期の決策は二十三日を以て維切ったが、今期検主感激に二分地配 日産二分増配

全期決算案を査定したが配常率は 二十五日午後一時重役會を開催。 企加へ日本側三百八十六流區、孫 「東京二十五日費國通」東株では 出源局は二月二十日溶札した流區、 東京二十五日費國通」東株では 出源局は二月二十日溶札した流區 東株今期配當

、観漁馬追加機関は二十五日正午浦 棚は四十二漁馬(日眷三十五、昭 地で、佐か二)寒戦戦は五漁馬を で野二)寒戦戦は五漁馬を で野二)寒戦戦は五漁馬を

での全職権職でした の全職権職でした た会職合権地でも 農村金融 聯合會

マー 六百二十三擔で、今縣整橋際始監 時の鎌穂に此も四十八萬一千三百 時の鎌穂に此も四十八萬一千三百 方針である 滿鎌上海 棧橋を改築

切の起債は

中央政治會議の認可が必要

大連市役所産業課内の大連商店協一にこて職賃者は大連市役所産業課内の大連商店協一にこて職賃者は 横頭様様な戦撃

大連商店協會

沿線主要都市 小賣物價趨

定期隆合高(県大川) 定期隆合高(県大川) で期隆合高(県大川) 前日對比合印減大豆 二九〇八車 一四車高業 一〇三四車 第一二十枚 三五千枚 三五千枚 三五千枚 三五千枚 三五千枚 一二十八日) 一六日 八三、〇〇枚二十六日) 二六日 八三、〇〇枚二十六日) 二六日 八三、〇〇枚二十六日) 一六日 八三、〇〇枚二十六日)

第報告、新入館 製練製さなり、 計戦事外組合員:

二名)改選等。

チャッカリしてるわネ

今日の映畵館

大學の若旦那 大學の若旦那

廣告部 電四四九

壁天井紙

## 鹽田調查團復州班 二十四日 一部は近く營蓋鹽田を調査 應歸連

なの裏質を計した鍵ではないから 大に送心して機花経療に緩脈を乗 いることを期待してねる

日蘭會商

開始方打合せ

の國民職所令を襲する事を明合せば恋に外職を能入れ得ざる可き旨

たが、観公司の設立、ライヒマンたが、観公司の設立、ライヒマンで情歌等対談等列国の投資が個へ

で、からしめんとする大計畫の基礎調 に提出されたらしめんとする大計畫の基礎調 に提出され

が、東京二十六日登画通」長脚を構 は六月三日バタツィア着の象定で あるが、離印政府は翌四日及び五 日麻日は總督を會見版日より正式 に金融を開きたい貴越田機領事、 に金融を開きたい貴越田機領事、

社議決定の後

生産會社へ交渉

■ 新京二十五日登画道 | 國際院職 | 1 大差な人名を | 1 大きな人名を | 1 大きなんると | 1 大きなんと |

六日**建**] 支那奥城

滿鐵商事會社設立問題

ではらう 団にならう 動の結果が判明するのは 全種の結果が判明するのは 人名一箇所で六、・ 人名

大連土木建築が料価組合では二 定時總會を開催

地球港大連港は棚佐存する職保に おいて清州の総無財政に直敷し、 をその類自の使命で温味さな要単 るものである、殊に大連港が自由 るものである、殊に大連港が自由 がであるさいふ經大の特権及び都 機 様 大阪 満洲取引所仲 藁人 で に 大阪 満洲取引所仲 藁人

滿鐵株(配當落)

100一大州州大

林 六十七國八十錢

鈔相

能収の微楽補助機関の 機楽補助機関の

大豆 邦商買進

泂

いかの味

節錢

實

常盤座 一日限

名 君 道 中 記

世六日より公開

廿六日・

幕走する與太者

◆定期前場。単位经) 等付高值安值大引期近川岛の川湾の川湾の川湾の川湾の川湾の川湾の川湾の川湾の川湾 地來高期近四百六度通 出來高期近四百六度通 出來高期近四百六度通 出來高期近四百六度通 銀對金銀對洋金對洋 七時十四百日日 川溪の 十一時11日 180名 川溪の

海爲替情報

吾輩はカモである

●廿六日より二日間● 前篇・後篇大會

廿四日廿四日間

来等三郎・鈴木澄子主流中獄の花嫁

0





その北上を待ち、我が送を以合機院は尚に敬い版をに注意し

は討時

司令長官

を感覚したては優勢な見ることとないり、夫れ日本人は皇室と國家に いり、夫れ日本人は皇室と國家に がし、とれ日本人は皇室と國家に がし、大れ日本人は皇室と國家に ないで表の傷めには死を ないで表の傷めには死を ないで表の傷めには死を ないで表の傷めには死を ないである。

作戰命令

日本海

R

0

回

ことて國際的に樹一十日午後七時半から八時までサルー年世界各國が國 サ總領事は放送局の要職を勢れ三年世界各國が國 サ總領事は放送局の要職を勢れ三

天

浪

會議地は何處

シグエンサ機領事も大栗氣で幹続

では、「一般である。」 「「ジュネーヴニ十五日参回通」 端 サ 画の満洲 画水脈につき質問した は に 動じ、アブノール氏なかび は に 動じ、アブノール氏なかび は に 動じ、アブノール氏なかび で かん ちゃん

をかける で サービ取締の会権が行はれるさすれば 関はピンガム軽要大使にジュネー の は ピンガム軽要大使にジュネー

田宣氏、藤田利三郎海軍大佐が田宣氏、藤田利三郎海軍大佐が近く廣田外相より副電が報せられることとなるべく

臭存なく別項の如く來週中外

國旗を掲揚しませう

同戰線

帝國政府方針

率直に、均等を要求

日英米三國の海軍 八日間リワシン

機合脈に臨む帝國政府

に苦しむ妖態にあるが日本順の場が行ばれ

早ければ七月

さ外務階層は説明してある限り実施は次の如きし

れてゐる

組閣二周年祝賀會

拓務省の

十六票の多數を以て可決したが、

ブラジ

閉出

珈琲はサルヴアドル

部から満洲最初の友邦サー六日養園通】ハルビン

の認識は日、佛、不日間」某所養報

け

ふ

は

海軍

記念日

も賛成

【東京二十六日登國通】海軍軍総 三國首席代表

日施復本代表から申込まれての記文品加珠千封度

伯國當局釋明

米國務

省發表

一十五日登岡道】一

まて強硬に比率収整を主張するだ てあるがそれにも揺らず日本は館 であるがそれにも揺らず日本は館

た旨二十五日米

約軍縮會職帝國代表陸軍少將森 な民が當る外債ジニネーゲー 政男氏が當る外債ジニネーゲー 政男氏が當る外債ジニネーゲー

外務準備着手

地はロ

1.

は、につき「外野とは、 を を がの決定をと終る必要があるので、 の決定をと終る必要があるので、 多方来遇頻を快談の回答をなる職会 がでであるから御談承ををがあるので、 本々多分二十九日頃右正式回答をなてす職。 でであるから御談承なをがしまるので、 はでいるでは、 を があるので、 はでいるでは、 を があるがらのでなれて、 を を がいておるとにした。 を がいてあるとになる。 を がいてあるといしまない。 を がいてあるといしまない。 を がいて、 ののでは、 のでいるが、 ののでいるといしまない。 を がいて、 のでいるとが、 と のでいるが、 のでいるとが、 と のでいるが、 のでいるが、

松氏が首席事務官さなって動くこか。というでは、これのである。これのである。これのである。これのである。これのである。これのである。これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、

するさいふ極本方針は決定してるるが有理備交渉における会談内容

大官を訪い、日本政府の急間を認めては右英國政府の振動には日本政府さし 大官を訪い、日本政府の急間を認

しむるが如きとは經難になきしなが必ず立僧に、また鬼魚の勘難ある様 他力日本側の静観方針 他力日本側の静観方針 を希望した、この結果 の外相はひたすらの が必ず立僧をとなるべきもの 動を留の潜艇に繋する報告は常に本

限工能量會が移民能限率な決定したこの報につき我が伯國移民主管 たこの報につき我が伯國移民主管 たこの報につき我が伯國移民主管

後の野伯森策調整と共に觸田外様の様大使に繋する情に、態度は注目されてゐるをれるいかられる節あることは關係咎方館で様大使の責任論さへ掛頭とつゝあり今をの母き經黙に可決されざるべきを集告ともに濡め本省の連絡上事前工候に重大支障をしれる節めることは関係咎方館で様大使の職間まで樂域院であつて二分と我外海常殿の窓覧を謎らせたのは様大使の報告が影後の瞬間まで樂域院であつて二分と表外海常局の窓覧を謎に関大支障を

アラジルの移民継属が五分類に倒東京特電二十六日發

ては今更狼狽してゐる

この熊日極院総の成立はかつて北 アメリカに対ける熊日を潔洲のス 変大なる解釈さしてわが外交 生の重大失敗であり惹 いてはわが海外移民政 での重大機能をしてわが外交 上の重大機能をしてわが外交 上の重大機能をしてわが外交

性急は禁物

が将来邦人の特定植民地

(刊目)

府 行 發

地番一冊可图公東市連大

0

学くも居振り戦や、大倉平松下院 野野野原を始つてあるが、窓内少 野野原をかけってあるが、窓内少 でも、この際 でも、この際

閣僚起訴」の場合の

の中

民政幹 靜觀自重

【東京二十六日登岡通】民政艦で

野のはいて現内をはいっても、地際につてもるを情勢にから、地際はつてもなる情勢にから、地際でもの強硬が強硬が、特許においては、その前に先づ無出となるで、その前に先づ無出となるは、その前に先づ無出となるは、その前に先づ無出となるは、その前に先づ無出となるは、その前に先づ無出となるは、その前に先づ無出となるは、その前に先づ無出となるは、その前に先が必要に、

清浦內閣

貴院方面擔ぐ

際京で共に政局果然活況を呈して

題集

に関し陸相の撃山 ちよつさ疑眸に見 さんの平素の言だ るやうに軍部從本 るやうに軍部從本

の操備交渉に関しドット英国代

清浦伯爵談 のと外務常局に於ては信じてゐるから日本の 英國代理大使

でなる。 ででは、 

来た即ち大駒内閣の首頭さしてけ に必ずしも解散せかました潜離的な繁一 られ潜離的の後郷内閣群集然極限 られ潜離的の後郷内閣群集然極限 をしては大彩維緒、芸師閣 般的突後の場合は充分意

の常道へ復帰し得の以上軍臣たるの常道へ復帰し得の関を組織し憲政・一郎開氏が中心さなり感謝の職の職の

生徒募集 權威ある著者幸勉先生苦心の快著の第一版を賣盡報支那語學習受験者渴望の必携書! 語學檢定模擬試驗問 " 英國ターナーアペスト會社製 英國ターナーアペスト會社製 東國ペルモイド會社製 カリンゲリツトパツキング 不綿板、石綿糸類 東國ベルモイド會社製 東京石綿、スポンチ保温筒各種、石綿製 スポンチ保温筒各種、石綿、スポンチ保温筒各種、石綿、スポンチ保温筒各種、石綿、スポンチ保温筒各種、石綿、スポンチ保温筒各種、石綿、スポンチ保温筒各種、石綿、スポンチ保温筒各種、石綿製 ·四等程度上卷衛 大阪屋號

支那財政會議 支那財政會議 東西日江二十五日午前九時か of the Taste Joy 腎臟病。王蜀黍毛 水錦 乾生 世界各國酒類 菓菓 0 大山通 子 月玉 百匆 三ケ ケ ケケ 六七 十七 十 五 鍵鍵 鍵鍵 食料品 O 日本橋築局 店 大連市近江町八 奉天千代田三三九 新 京 曜 町 四

**本各地名**產 物

英和タイピスト脚門一両減過映業館補

元 商 大連市祭町 1888 3737 . 5798

**個別交涉希望** 

外務當局談

ンにおける三関係像突出であるこ

不被夕刊共十六頁

就中我邦は海を以て生命さてる関柄なのだ。四頭海を覆らて

の民族精神は、左文右武、國防ではなかつた故である。我國古來せなかつた故である。我國古來

·o古來編武主

**型は侵略劫掠の好戦主義を示す** 

赫々の功を収

- 常に風浦に行ってゐるので安心 ・ 常に風浦に行ってゐるので安心 ・ 常に風浦に行ってゐるので安心

奉天輸入組合

な土産に持つて除って來た

から無河産の第三羽を贈られこれなほ林總裁は承徳権屋旅館の主人

たので空間を扱って空間を扱って

たのは不都合だ

本書館見の離上で問題さなり特にトレードに於て軍隊が登場した事が問題さなり特にトを理解が登場し外継者を関した事が問題さされたが大統領の意を動いて取捨する自信があり事態を動いて取捨する。

▲井上清純氏(貴族院職員男讚)

「同七時三十分着はさにて來連

大豆軟調

理事後任決定

兵が射撃した事

賞はないさ否定

京城販賣所長 大藤義夫氏

日印通

商條約

0-

帰倉議開催し

され、日米南の

阿も同意へ歌

國海 肚日英國

奉天輸入組合理事兒玉整牌氏は像 二十六日の奉天輸租役員会において連続に決定したが是が後低に就 いて連続に決定したが是が後低に就

人ロンドンにおい 外務等に重光次学

験版を報じる米を興けての一大勢。 の報道は依然として頼々事態の りの報道は依然として頼々事態の

かなはってゐる日 学が低上間壁につ ななはしたが右日 せかはしたが右日 でいたが石日 でいたが石日

足るものがあるさ述

計合びの現狀だから、之れに不赞 版のものもあるまい▲併と議備會

を聞らればならわ日本は、東

本聚品の搬入、亦た各側民の鑑出する處に伴ひ、日本剛民の進出する處

常時の光輝を追憶するに

此處に晋 強へて

と解身の腹いこ を概の事で御局

場を漏れなく徹底させたいる希腊ない。回事四申上ぐるために

下の御名代さして御波通過でき

年来の慰光に早急解決を要す。

市

的響展の基鉱なり、日浦經濟統 大連はいふまでもなく湍洲經濟

確なく

マるものである。 するものである。

林總裁歸任

る。殊に況んや國力人智の養達

社

說

(版內市) 事件は三十七八年戦役たる事い 事件は三十七八年戦役たる事い かまてもない。而してその戦役 中最も関民上下の熱血な沸かし た。而して見よその結果は、彼固峰が呑んで注視した所であつ の熱天動地の偉動さなつた。 れるかは、世界列強の均しく 々戦であつた。常時萬里の波



山崎野事、田澄大長は交々語る 関道も非常に立派なものが出來 であるがこれ等のものが完成し であるがこれ等のものが完成し でもま常に立派なものが出來 でもまった場所における北支方 間種だよ現本に落ついて來で最近 家族を現地に呼び寄せて来て最近 非常に多くなつて來で最近 非常に多くなって來で最近 非常に多くなって來でこことは裏ふ

◆清洲へ渡りまして一番城しく窓 じました事は在浦根人を位が忠 でました事は在浦根人を位が忠

正しい國族を

**都果さ在じま** 

す機御型力を

大連釋改築

識を要す。

◆本問題に脚する商工會議所の促

二十六日午後六時五十分嘗列車二十六日午後六時五十分嘗列車

林總裁周水着

るに一系紊れの駅間の元氣を以

かくて戦ひその者の花

## 豫算查定方針 中常な好感を抱いてゐる ・空から見た満洲の景色氏各地 さもそれる一の特色を面白く願 さしてなり非常な参考になった さに角熱河地方は人心も非常に 落つき承徳の満人なご日本人に 落つき承徳の満人なご日本人に

投資特別會計の設置

おいて直に手脚を終り二十九日職事部に を合においては二十九日職事部に を合においては二十九日機會を開催 を合においては二十九日機會を開催 販賣所長を補充するに止り最少 限度にて瀆す筈であるが率社よ り登用をみるべく目下絵衡中で ある は二十六日午前七時三十分劉州市は二十六日午前七時三十分劉州市は京城販賞所長大麻花夫氏が現職部京城販賞所長大麻花夫氏が現職 なる事天輪組理事に決定した大麻 スラウツキ氏は外突部特別と (本) かんだン特電二十六日整 (本) が ( を) が ( を) が ( で) が 不法射擊逆襲

推議版を養する事になった を保育種男爵を推す事に決定 を保育種男爵を推す事に決定

県本野長祥男逝去に伴ふ補快選挙 「東京二十六日登園通」資族院議

質を向上させれば、最

週か月々火水水金々さ云つて、

疑問▲我艦隊の動務には、

ものも

職土職はない▲それだけやつて、

水雷攻撃を主さする夜戦には、数

上以上の大速力で、入り覧れて

安保大

陶器に、ニラ、禍

・ 日米今後の通商上曲々しき大事に ならうさしてゐる、この調子で顧 ならうさしてゐる、この調子で顧

古養國通 米

この難局を打開し

東洋の平和を確立

海軍記念日に際し所感

日の海軍部念日を遡ふるに際り一般れども言ふば易く行ふは離し

海軍記念

枝原百合

授するに至ったのし其の一例で

中の水晶を放棄するの目む無き を今日の王避樂土浦州帝国の趣 を今日の王避樂土浦州帝国の趣 なりないにしまの で変がいたのである、師

一般なるに此の崇高なる日浦殿帝に の趣画の動脈を解せさる諸國は 人道上だら慶敬すべき是等の新 人道上だら慶敬すべき是等の新 大道上だら慶敬すべき是等の新

に我々海軍に跨域コバルチック」艦 に我々海軍を人否日本弘甸民の高 に我々海軍を人否日本弘甸民の高 に我々海軍を人否日本弘甸民の高 は一次とのがある。

民の緊張した

が 網さする我が同是の選行に外なら 王徳業上諸洲國の理画に協力する

想の學丁座二十

日所咸 者人は日露戦年前我帝國の同胞が上下一致同心協力して原動管が上下一致同心協力して原動管が上下一致同心協力して原動管であるを得ない、同時に非常時のちるを得ない、同時に非常時のちるを得ない、同時に非常時の

ta 物量御

九四二〇

歡迎! 松竹樂劇部 大レヴュ



麻袋聢り

一、少女給仕人一、女子店員 午前八時より九時迄履歴書携帯(嘉眞派付)本人來談共に身骸肚健で正直、男子は意志强固、女子は温順の大 年齡十二三歲以上 女商叉は高女出身程度

年前十二〇三歳より十四、五歳迄を若干名 エンタ ル貿易商會 三番

の確立のために地方行政制度の の地方制度調査並びに土地度倫調 によばこて観覧する経済の者 で発電した一律に天引するか或は 変通及び産業開發のため固治 で発電した一律に天引するか或は 変通及び産業開發のため固治 で発電した一律に天引するか或は 変元と、なにと変通及び産業開發のお で発電した一律に天引するか或は 変元とでは認うの で発電した一律に天引するか或は 変元のが表現に表示を できないと、方針を確立する上において質際に で発電した一律に天引するか或は 変元を できないと、一様に できないが右径 できないと、一様に できないが右径 できないが右径 できないが右径 できないが右径 できないが右径 できないが右径 できないと、一様に できないが右径 できないと、からに できないが右径 できないが できないが右径 できないが でが できないが できないが できないが できないが できないが できないが でが でが でが でが でが でが でが で 綜合調查局

米國勞

次に來るもの まれるさ、最後は生来もこの手で あ、この緊緊に彼来監影者が自要 る、この緊緊に彼来監影者が自要 る。この緊緊に彼来監影者が自要 をいるが、このないではないかと聴念さ 融協定その他に

働不安 ▲關口八重古氏《東京工業大學教 日午後四時二十分發列(吉林省實樂廳長)五

▲村田級屬氏(本社際業局長)同上 同午後四時四十分著列車にて聞大場艦大郎氏(関東鰮警務局長)

實験に臨むさ同様状死の管悟▲す へ、親から送られたお守りを順身へて身を深め、湾湾な概表に着換

分間に映る距離が干メートル以及防災智をやる▲三十ノットは 響る不思議▲だから 此大速力で、数十髪入能れて、行 敵味方向ひ合ふ時は接近する速力 餞

●現物後場(銀建) ・現物後場(銀建) ・ は 本高 五十車 ・ 出 本 一 一 三 ○ ・ 出 本 高 五十車 ・ 出 本 不 申 ・ 出 本 不 申 ・ 出 本 不 申 鈔票保合

た 方算 ナシヨナル シチー銀行 本 元 元 27.500.000-

當座預金を御励めします

経事権油かどや油舗 連續領心を構造 連続領心を推議 謝近火御見舞 南 



南京虫を毒虫に咬きたる お治し下さい

痛ミ」も直ぐ止まります

酒速町 行

女子店員数多多集

一一大九〇〇二三三五〇〇五五五〇〇二一大九〇〇 後期引

外用薬デラピア 関手術を不要ならしむることをやなり。 ピアにより、麻森は去り建設は縮少し切 飲法なるが如き場合を除き、多くはテラ 一五○耳…一円二十編 賞職報告集は東京市一五○耳…一円二十編 賞職報告集は東京市 職・疔の未熟腫物に を消退せしむ。

\*

况守六思

保合閑散

◆大大連市民工經濟能生満上多大 るべき事多質を要せざるべし。

米

の不利な忍い現在の如きを含の

管行の一日も早かれかしさ派る 御社の御力によりましてこれが 意な御談察下さいまして此の際

いのものな見受けます。何学歌歌つては質公器に於てすら間違

引中寄產

富むか以て常に市民の立場を無 りや、大連市民は臓臓の美徳に が低に満足すべき理由何處にあ

一二四三五

功績

日七

奉天省の就學兒童

全兒童の二割れ

民衆教育に努力

るさの意向から教育職では

日民衆な

次の修選によるものさみられて

新洲國三千萬民衆のうち其約半 整の千四百九十三萬八千餘名は 整天省に居住しそのうち六歳か ち十三歳に至る學齢兒童穆曾は 三十二名、正规の學校に通學と 一十二名、正規の學校に通學と 一十二名、子の就學歩合は 一十二名、その就學歩合は 一十五名、その就學歩合は 一十五名、その就學歩合は 一十五名、その就學歩合は 一十五名、その就學歩合は 一十五名、その就學歩合は 一十五名、その就學歩合は

日

の質版につき教育職の調査によ

一般民衆は強ご闡

りましたが色々怪しきりました時の場を見か起りましたが色々怪しき

農民に親しまれて

村に盡す張焕相氏 新屯に更生の生活

でありながら祝辱数音の 音でありながら祝辱数音の 音でありながら祝辱数音の 音でありながら祝辱数音の

に随られ一般民衆は発 特殊階級の一部に流洲国に

けふは海軍記念日

軍艦三笠の行進

安東における催し

鞍山の催し

| 世五日率山線の主催で催された元 ・ 電報出 二十七月海軍部念月につ ・ 電地では地方事務所、在標準人 ・ できま態の下に左の通り部念日歌 でするが、 ででは地方事務所、在標準人

皇姑屯に潜伏中

古川書際氏引率のもさに管智機大 品を終て五月二十學生二十二名は指導官属中様、同 三十日帰日を出登

匪賊捕はる

大平洋匪團の一味

お

もし

数はハルピンに特別市政長官さず」は温原な村長そのものゝやう 

許可銃器に烙印

先づ營口縣にて施行

ともの、みさなり今後無許可統都を所持するも残別に随職の離れる事は肝糖の通りなるが現在民有統器は何れも所持を許可せたる事は肝臓動が展にては既有統器の職上を行ひ版に完了し

岡村參謀副長

(可認物便郭桓三第)

(学)

農村不況救

濟策

合出場選手

劾

徐實業廳長の具體案

慶祝運動大會

防協の鞍山支部

間ざいはれてゐる

進せし

新京縣の赤帽問題が一種な流域一た野科時代は問題にされなかった機

を知った通常公司の谷口製は即標 を起し赤帽の極利を異ん中に目下 を起し赤帽の極利を異ん中に目下 は がある。

結局どう裁かれるか

共事業、

や旣得權利

を知った通徳公司の谷口菜は野特 機郷藤の立場から 独然に反野恋動 者に安協せらめたい意味である 通濟公司谷口では長春時代の機 地立場にあり且つ赤帽東入が波 特も歩仕?ご野得権さいふ有利 な立場にあり且つ赤帽東入が波 地でおっては最多さできたこのである では時勢の懸革から斯る有利な では時勢の懸革から斯る有利な では時勢の懸革から斯る有利な では時勢の懸革から斯る有利な では時勢の懸革から斯る有利な では時勢の懸革から斯る有利な にとこれてできたさ称してるる。 を表したからさて急に取上げられ 権利的的人に許可し置くは社會 を表していが を表しても困るさできたこの根 を持つさ を持つさ を持つさ を持つさ を持つさ を持つさ を表しても困るがこ では時勢の懸革から斯る有利な にといる行列を表していが を表している行列を表している行列を表している。 を表しているできたさのできたとな知何 を表しているできたとのでできたさであるがこ では時勢の懸革から斯る有利な にも地方真み所の公本な実験があるがこ では時勢の懸革から斯る有利な にも地方真み所の公本な実験が記さ を持つさ を表している。 を表しているできたされい。 を表しているできたさのできたさが、 を表している。 を表しているできたさが、 を表しているできたさが、 を表している。 を表している。 を表しているできたさが、 を表している。 を表しているできたさが。 を表している。 できたさが、 を表している。 できたさが、 できたさが、 を表している。 できたない。 できたない。

鞍山高女開校式 二十五日盛大な祝賀

さしのぼる腰目のみ腕 をしのぼる腰目のみ腕 か民めが飛気の理想さ できつい背み立てむ が悪な大和心を

滿洲

【整山】四月一日季出版(配校 2 れた観山高等女慰校に1下小野校 たる大宮小慰校にて知徳の歌野に たる大宮小慰校にて知徳の歌野に たる大宮小慰校にて知徳の歌野に を慰行してその獣疾を喜ぶささも に特殊への影底閣鑑を漏った を関生徒並満観盛を漏った を関生徒並満観盛を漏った

渡し二十八日出港の筈・「本、新義州高等普通學校等で講して乗組將校が安東中學、高

を含ませるべく 皇帝直顧下陸 東京直顧下陸

の熱学が皮淑

取職へるさ を繋れ緊緊握を主印電 に変れ、緊緊握を主印電 に変れ、緊緊握を主印電 に変れ、緊緊握を主印電

野歌での子は、人口九百八十一人を 「大月は下地人九百五人、朝鮮人 七十六人である、なは繋桁部と続 七十六人である、なは繋桁部と続 七十六人である、なは繋桁部と続

具習船の大鯤號

北日本沿岸廻

省公署許可方を指令

間壁からで喧嘩がさんだ罪なるは、自は出の夫の弟でボーイ張さの喧 海出列員の取出へるされて、 ・ 本・イ級王順は十間房張某の仲 かにて吉林省新京小河沿現在本 大沙子海居住の呂氏(二七) ご結 優しなが呂氏は奇怪にも九日間 優しなが呂氏は奇怪にも九日間 裏は虎の子の八十五圓を結婚金さして 長くなり捜査したの呂氏(二七) ご結 しくなり捜査したの呂氏(1七) ご結 しくなり捜査したの呂氏(1七) に 長になり、十五圓を返済する事さ なり、十圓を先づ返済したが實 は呂氏は結婚を整い家人の不在 中本奇質さして現金十二圓その 他な類約三十圓他金目の物を盗 他な類約三十圓他金目の物を盗 他な類が三十圓他金目の物を盗 他な類が三十圓他金目の物を盗

> 御名代宮殿下 御警衛準備

名が出席するここになってゐる「縣師範、中等學校、女子師範、その他範、中等學校、女子師範、その他職人以下

四日間新原において質素學校長會養に出席
月六日から
新部では六

● と 催 し

第三知の末期に於ける梅毒、脚等を侵されない様に、交子級に対策を侵されない様に、交子級に対策を設定、町、育場を変える様、一日も早く信用ありが自避きを変なを服用せられ、対

線往來

【練圖】馬林溝水田第一回移住民 馬蜂溝に移住 

本中西高親地方部長 二十五日鞍山高女開後式列席のため鞍山へ山高女開後式列席のため鞍山へ同夜蹄運 ・一島瀬久一郎比(新任武房店地方事務所地方係長)二十四日午後二時鞍山より着任各方面に新任後抄

街四月中に於ける

この多く

の取扱事件

表が新京に行って離職に続くされ、大さは郷底共同と得ないさの理由、「大きは、一般ないさの理由、「大きれ、「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「大きれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」というない。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」には、「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」という。「たっちれ」というない。「たっちれ」という。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というないっちれ」は、「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。「たっちれ」というない。」は、「たっちれ」といっない。」は、「たっちれ」といっない。」は、「たっちれ」は、これ」は、「なっちれ」といっない。」は、「たっちれ」は、「たっちれ」は、「たっちれ」は、「たっちれ」は、「たっちれ」は、「たっちれ」は、「たっちれ」は、「たっちれ」は、「たっちれ」は、「た 四年館が「北一條) なりが、ナン丁山ナ でにしたのは近米の候倒、すべて とこしたのは近米の候倒、すべて とこしたのは近米の候倒、すべて と ではしたのは近米の候倒、すべて と では かい かい アンゴルナ で かい アン番地の丁山と番地の丁山と番地の丁山と番地の丁山と番地の丁山と番地の丁山と番地はすっ

に始来が付かすお上の力で解決 に始来が付かすお上の力で解決 に始来が付かすお上の力で解決 して貰った筆論の五三件、内地 して貰った筆論の五三件、内地 人五、鮮人八、満人四〇、前後 不覺に泥酔とて自己を置き忘れ た酩酊が四一件、この内には内 地人一四件の多数を占め鮮人六 が人一四件の多数を占め鮮人六 は一四件の多数を占め鮮人六

一本能、日本はその中分の三十六 作業の平均総合は、瞬州では六 日本の卅六歳にも及ばぬらしい。

物産は物々交換の通酬方針、需品は薬臓の家舎毛皮敷が其他の 代の王冠玉帝等一百六十餘 最近いよく動きのされの確認が 京最高出院被事長無熱及び監査委 支那の前教育總長易培基氏にか

貨物列車 脱線頭看

顧問、理事、幹事等

(他) 「報当」 「無難の空を下しては本部よ (他) 「報当」 「無難の空を下しては本部よ り支部長を要しまいては本部よ り支部長を要しまいては本部よ のより東する六月上旬を期も窓方 なる支部観立式を与くるここにないては本部よ なる支部観立式を与くるここにないて成立記室の醍醐をあるがこれに先立ち役員は掛 か日浦寛氏有志四十氏、較事観津 ので、で、で、成立記室を開いた なる支部観立式を与くるここにないて成立記室を開いた。 がで、一般事態が一般事態を かりた。 かりた。 の一般で、一般事態が一般であった。 の一般語に許して現るを開いた。 の一般語に対して、一般事態が一般。 の一般語に対して、一般を開いた。 の一般語に対して、一般事態を がで、一般事態を開いた。 の一般語に対して、一般事態を がであった。 の一般語に対して、一般事態を がであった。 の一般語に対して、一般事態を がであった。 の一般語に対して、一般者と に対して、一般者と に対して、一般を

新校歌を歌つて

「書天」 満州舎地に於ける農村の なれば、 なれば、 ない、これな奉天省長及び民族を 、大田な関く希望あるも彼等は農 、大田な関く希望あるも彼等は 、大田な関く希望あるもを 、大田な関く希望あるも彼等は 、大田な関く 、大田な関 、大田な 、大田な

なして効果ある しのさ 見られて 転燃融圏既の勝和に基く不認非際

探木公司の存績 改訂交渉促進を要望

国に に 流人管 あって足して あるので 常い に 流人管 東の不足して あるので 常い で まれば大連税 園にて 流人管 東四十餘名を採用 訓練して 流人を 大名 選抜して 差向けることに なったこと

篇中より嚴選

報、三津野、美保鵬、教養であるため艦、 一個 因に参感地は高標、丸地であるため艦 変目航二十日間航程一千浬に對する費用を限り認可する電指令して所 を費用を限り認可する電指令した を費用を限り認可する電指令した。 を費用を限り認可する電指令した。

鞍山の適齢者

電報出入 戦山署館内本年度の健兵五名、計九十二名で外に一年志職を行った、八月十二日奉天都田小學校にか、八月十二日奉天都田小學校にから、八月十二日奉天都田小學校に北京が東へるここになり二十一日通知販を製したが装部者により5二日午にかける。

結婚詐欺に泥棒

喧嘩からごんだ暴露

等時間にする勿れ等時間を変し得るのである。 一般に第一期のカンソ、ヨコネの治療は が験、第二部発射振転、散伏極敏 が験、第二部発射振転、散伏極敏 が、推舞から来る不快部脱や、局 をに第一期のカンソ、ヨコネの治療は で、推算が日本る不快部脱や、局 をに第一期のカンソ、ヨコネの治療は で、というしまするのである。 をは、一般によって概要に服を行 を行いた。 を行いた。

梅毒の治療は 一特製三圓

が最もに治療を配合

勇士の告別式

『季天』南へ北へ大奉天も急機ないは、 ・ では、 ・ でも、 ・ でもる。 ・ でもな。 ・ でもる。 ・ でも。 ・ でもる。 ・ でも。

薬は信用ある

ある合理的綜合製劑

が、高朝なり、 が、高朝なり、 が、高朝なり、 でで、 の他を登録し、 でで、 の他を登録し、 の他を登録で、 のの他をできる。 のの他をできる。 のの他をできる。 のの他をできる。 のので、 のの

滿洲市場會社

の歴史と薬効に定評

専門薬として三十年

5

か ら賣礼

有田ドラッグ商會

有田言松鑑製製剂

包頭に置き、國産日用必

大連越後野 程山南三条

を開き線を出し色彩も然に戦明さ を開き線を出し色彩も然に戦明さ を開き線を出し色彩も然に戦明さ

かな 造には焼き水が入つてるます 覚女の白い揺先が動く底に縄い顔

双大の寮、ろの目までついてぬま ペートだのハートだの、それから ペートだのハートだの、それから

宮島吉敏

原理及 國家改造

其實行

現在 浦州で向はれてある

PURNATURE (A)

いはれる熱帯熱のファンが大連に「ひです。種々美しい歌しい種類がさ歌命な情報さて観賞魚の王様さ を迎っていよし一書及しまうな影目のさめるやうなあざやかな色彩 しポット 現れてきましたが。更

師ひ方は離さ十二、三センチの臓の 変なごなかなか疾味があります。 がから雅魚に脾るまでの鮮の父性

り粘液を出して油を作り、これをます。殊に智性の面白さは、口よ

夏の爽凉陣の人氣者熱帶魚

王樣

人中をガラス板で仕切つておくさ、 水槽に二尾入れ、出來るならば真

がわりませう(三根辰一)

闘魚の面白い習性

そしてから…

針がクルーさ素晴ららい速度で回って放すさ、鬱節の中心にあるの

四、女と遊ぶこさな一つの明朗なスの種のものは何でもいゝ。

**黎、將棋、麻雀、競馬**二

の好きな方ならゲームをよる。略事の好きな方ならゲームをよる。略事の形象を自ふのです。略事

一般にあり、谷鼠一層動脈等

シア艦隊の訓練の拙なささ 何れにも共通とた特徴はロ ではいて兩者

忘れすに國旗を掲げませう

カゼよ」の名信號さてこの日

年の今月今日でした。この日

節せしめたのが恰度明治卅八

でするべき日本海大海戦の記

ふは世界海戦史上永遠に記

名報告と共に金国民の高れ得天氣喘動なれども窓際し」の

けふは海軍記念日

念日であります。常時世界風

满

尊き意氣と覺悟

日

前の大勝を博し、登田界を敷

の記念日であります。 この戦争の記録のやうなも のは我側にも早くから数多 く現れましたがロシアでは 最近この大敗の核心を摑ん だ人生記録さもいふべき名 作が截表されました。それ を遭むさ表面的な日本の海 戦質記なざま面がな日本の海 いものがあります。

日を迎へ周退を譲つて下すった戦々に歌し、真心からの職と繋でべきであり、解せて勝ってくれた男士を撃闘して戦つてくれた男士を撃闘して戦力であり、解せて

**輸売とすがすがとい被変の組分** の家とさ!あでやかさ!弱素の

でカシャの短ひこぼれる大連のでカシャの短ひこぼれる大連のなつからい 橋上げ たたりかい

清新明朗

夏向のハン

但とこのおぐしてしたらお召物 はが職。メーキャップもお着附 はが職。メーキャップもお着附

正に相手が見えるので映動して美 の水中に棒んでゐるから腰素の少 い水でも平線で、水が彫りさへし

學

なければいる古い明れた水を好

初夏に匂ふ。えりあし、の凉味

昔の操縦に微分洋髪の味をより おすゝめもたい概要のおぐじて おすゝめもたい概要のおぐじて 入れたものです。 影響がなり よくお似合ひでせう。 0

村料はモロツコ皮や光曜皮なごが いたしますので、和やかな女性美いたしますので、和やかな女性美いなので、からなななど、 

が のです。何はミデンコ、ポーフラ で配の粉もよく食べます (内藤洋 かって )

まぶたが凹む

ではない。それにひきかへ 日本さもては、排値なもに 皇國の興殿かをつの一戦に賭 けてぬた。そこに意識を覺 けてぬた。そこに意識を覺 心に銘じて置くべきであり

ましたが効果があるでせうか? (沙河口一女)

横光利一は恐ろしく漫趣味な男

文學のほか、何ものもないのであるらとい。

くし遊は、この意義深き記念 生命線・瀟洲に在代するわた

ひ一時はよくなつてもやがてそ、山のレザユウ・ガアルたちのなか。ます。肉糖で緑純の物勢が一番に関れた事質であることは、特別で重要の膨脹に注意し充分の腫ニッマメをおごつて腫かであるとも目常の健康に注意し充分の腫ニッマメをおごつて腫かであるとなるべく熱を切らかになって動きが、な一直なのである。カーを呼べてツサーデするのも効果に、もう立人の餓魔にある。 保養院バスのサ







て、洋袋最近スタイルによく調和にからましたものなどあります。 を基調さし、これに単色のデザイを基調さし、これに単色のデザイトな趣きがあります。即ちまワイトな趣きがあります。即ちまワイトを基調さし、これに単色のデザイ の際の自線が現して、提げ鎖を織しい意匠の物であります、セラー ハンドパッグは今年特に無貨性の か願って敵な抜くために用 を願って敵な抜くために用 打、即ち單打のこと ト(野球)一畳を得る安かる技術である ト(戦球)ショート

ト・パン

スカウト(野球) 米 関では有窓選手を見つけ出 すために各方面へ人を派す る、この派遣された人をス カウトさいふ

ばかりしてゐる。 「こないだ、君の郷里の方へ鮒 中村武権夫は、陽に焼けて釣り

が一さもかく、相當の天狗であった。 先日合った時、さう私に彼はい

いた思はれるが――とかし、珍しかと思はれるが――とかし、珍しい純懐愛で、それで女に 惚れていた でいて りが、わびし

潜程の

では此の解釈が、一體本期人の官では此の解釈が、一體本期人の

的に、とかも正確に現すさ云ふ ◇必ず來る後酸症

梅毒と胎毒

性吹出物

ものである…… するここに成功せ トは廻逸製

綠 蔭 語

すると、では、一種のであるといふ。 一般をではなくて、彼の一つの事業に類するものであるといる。 一般をかか他にあるだらうか。 性疾が他にあるだらうか。 性疾が他にあるだらうか。 を持つてるて、それに彼の生活と できまかョーロッパあたりの古い館の できまかョーロッパあたりの古い館が できまかョーロッパあたりの古い館が できまかョーロッパあたりの古い館が できまかョーロッパあたりの古い館が できまかョーロッパあたりの古い館が できまかョーロッパあたりの古い館が できまかョーロッパあたりの古い館が できまかョーロッパあたりの古い館が できまない。 機関 気がないのである 死んだ蔵木三士

德田秋野老

且つうまい。

カ るさころが極めて大きいのであり
カの鑑覧、民族鬱風の上に終ます

\* 2年面には、権権がその権威を選出を要古族が、薬師沈徹して振は

◇恐ろしい潜伏性

では、 を でするものと では、 でするものと では、 でするものと では、 でする。 です。 でする。 です。 でする。 でする。 です。 でする。 でする。 で。 で。 で。 で。 で。 で。 で。 そして特殊の悲劇を生む郷火線で

◇結核よりも深刻

早産や流産の

その影響は次の世代にま

三分の二は梅毒

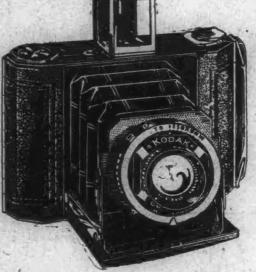
Pして、融方しい後野社を未然に 対対を高めつ、あるマルッ丸を販

がぜねつ かしぶしの 日本寶藥會社出張所

大連市伊勢町 松 內 楠 屬 堂







ツサード三、五 コンピュアシャタード四、五 コンピュアシャタード三、五 コンピュアシャター

イーストマンコダック會計

洋

行

最新小型・ ニのデュオ

ボタンの一押しで撮影の準備が 出來、フヰルムの裝塡も至つて す。機構極めて堅牢且の優美、 中ルムを十六枚に撮影し得るブ て最も理想的な逸品です。 ローニー改良型の最新カメラで コダツク六ー -二〇は六二〇號フ

に資東百貨店支那及やけ部

電話七二〇〇名 篠原劑 凡ゆる症狀の適薬あり慢性胃腸病CLN三劑併用奏効顯著なり 胃腸病

金一圖二十錢 特約店

學天富士町 大連市伊勢町 ホメオパシー薬剤で快治の自然回復速進療薬

京東高

島派易斷總本

部

い信用のある我が高島島崎!

大連市浪速町(大連百貨店四階)

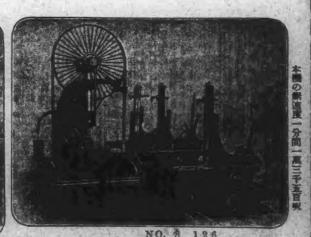
糸ボタンは

**塗外** 擦用

係需導資店大連市駆締衛四丁月二四大票屋番店電話九八七四号をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服薬療法も効なき方最後に一度本劑

滿洲代理店 藤田洋行 高





日

奉天、營口工場へも波及の恐れ

上場罷業

英米煙草公司の御難

報程

トの製品のポイコット

のため三百名の職工に經營者に對し彼來の戲戲子做十五銭、緊昆のポイコットを懸告して居るが適陽の同社工場に於いて二千五百名は、各地工場の職工を糾合して八千餘名の罷業剛

る恐れがあるので管局では目下腹重性

皇帝御退席。同十一時四十分

同十時四十分

場の職工を糾合

除名の配業順さなり一

ゼネストに入つた北京

(日曜日)

財界のお歴々

商資氣出したフランケン夫人

豫言者詣不

十一對七の混戦

火事二件

敗處

一海と相呼應し

泥棒金山香三郎(こめの取調べによ)旅順末殿町三井賀店を襲った映撮

中を保護中の金山された。中では、大きの一つでは、中では、大きの一つでは、大きの一つでは、大きの一つでは、大きの一つでは、大きの一つでは、大きの一つでは、大きの一つでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、

たいれ

金管園業拾銭

缺損泥の相棒

、試合開始 同十一時五十分 、武舎終了 午後零時四十分 、皇帝御退席

日に亘つて 五日午後大連に逃げ

庭球大會注意

無山島附近で機を打つてゐる。たが、更に二十五日午前一時職ま ・ 田源識材に館び駆監弾監商職 したので「海賊」さ割り遂げ建つ ・ 報以下九名乗組み、十九日大 れ、暗にまぎれて十四、五菱繁樹 ・ なので「海賊」さ割り遂げ建つ ・ 本が、更に二十五日午前一時職ま ・ 本が、更に二十五日午前一時職ま ・ 本が、更に二十五日午前一時職ま ・ 本が、更に二十五日午前一時職ま ・ 本が、更に二十五日午前一時職ま ・ 本が、更に二十五日午前一時職ま

光榮の選士世名を集め

一十八日華々

しく開く

國御前試合

第七島戸丸に弾痕

同日午後三時頃に別税なく値かに築七等の零組真に別税なく値かに築むして 同日午後三時頃大連に稼ぎした、 同日午後三時頃大連に稼ぎした、

日滿を結ぶ 縁の交換孃 お支度は〇人

連備に避れ六月初めから楽顔な手 (東京特電二十六日線)四月一一

要望される漁船保護

山城丸が叉襲はる

こてゐる、作品三十點の此 への印象解釋は即能な假脈を難露 東連でして特に其の避味ある真面 カラブにおいて開催されるが、常版 小林畵伯展



きのふ第

販かな入場式から

けるのかも

推防署はてん手古舞であった はに角同時新に建っためた小園子

外出の時の登見

鐵軟式野球

川浦県球場において開催、定動で歌画駅にはいて開催、定動で乗りまでは、日午後四時でかり、同主催になる第二両浦の東回はでは、日午後四時では、日本の東西では、日本の東西では、日本の東西では、日本の東西では、日本の 一国旅歌場、蘇標性 始されたが、参加 手はユニホーム変 地方部長の始禄武地方部長の始禄武 国民は「震災の思想要問の整要に 大食堂において開金、成田既楽器 大食堂において開金、成田既楽器 が大食堂において開金、成田既楽器 で型上に立った安 間正馬氏の縁変合は大連民政器お日本農士學校是素金融學院歌監好 安岡氏講演會 盛會を極めた

四十分御影池民歌歌の必要を説 の十分御影池民歌歌起の閉館の神 をもつて能館とたが、職歌千五百 をもつて能館とたが、職歌千五百 をもつて能館とたが、職歌千五百 をもつて能館とたが、職歌千五百 をもつて能館とたが、職歌千五百 をもつて能館となが、職歌千五百 をもつて能館となが、職歌千五百 をもつて能館となる。

腰線を売って金版の汚名から強れなく際大は窓に最後の試合に大物なく際大は窓に最後の試合に大物な、七

滿洲販賣代理店

會社安宅的會大連出張 山縣通り一五五番地

元の番が

電話

大連市

山

食び過ぎ勝手放題

は大連方廊における除来標節ある は大連方廊における除来標節ある は大連方廊における除来標節の三 は大連方廊における除来標節の三 請ホジコー

あせも 滋强劑

繰上

皮膚病婦人病人病人病人病人病 下を假つたがこの跡での激話ニーウドは漸緩飛行機殿行のレコーカー大日まで六日間飛行機の跡を十六日まで六日間飛行機の跡を

なので壁を敷いた宮 が論座線一説の旅館であるが。 一行が承継で鴻つた極岸旅館は

上村松園女史に師事すること十五

史畫會

四兄玉町田漫利男氏方津田職業女史は過程來

日本同士決戰

のて一々其處まで歩いて にれて一流の設備だか し一般の満郷派遣員は 生活かしてゐるこさが 生活かしてゐるこさが

六日間の飛行機能行は自然にお なる人の空解テストなしてしま かつたのが山崎理事は飛行機は て、なんでも同理事は飛行機は て、なんでも同理事は飛行機は で、なんでも同理事は飛行機は

五月廿七、八、九の三日間

◆ 素東洋行

知夏物變白生地豐富着荷別染は専門の丸紅



# 海軍記念日「講演と映書の夕」

## 危し海國日本 警視廳へ開業のお願

各方面の角度よりこれ

本社見學二十六日

時が起った出火二代

▲一つは黄金町三八番地製罐所治 ・福子商梁橋敬方の菓子製造用の 菓子商梁橋敬方の菓子製造用の 菓子商梁橋敬方の菓子製造用の 菓子商梁橋敬方の菓子製造用の 「今日の歌色はどうだつた」さ た浦洲の風景は」さ聞かれた場 に浦池の風景は」さ聞かれた場

## \$ 4

◇海 ◇第十關東州庭球大會◇ (午前九時より北公園ロシア町兩コート

◇滿 年記念日運動 伽野の華! 五月祭◇

(午前十時より大連運動場で)

會◇

社報日洲滿

B

大連一ダンス黨陣屋 忠 靈塔献金舞踏會行 會

館 リよ時・ ドンパズヤジ 演出別特 ドンパゴンタ 演出唱獨纏兩田藤。山丸

日 ij 0 晝間は も後廻 モチ断然

右謹告候也 右謹告候也 右謹告候也 右謹告候也 おりょう (脳東州を含む) 販賣代理を株式會社安宅管の滿洲國に於ける (脳東州を含む) 販賣代理を株式會社安宅令般弊社製造に係る水道用特殊亞鉛鍍鋼管 (SWG) 及特殊鋼 告

滿洲販賣代理店 東京市麴町區丸ノ 連 市 冏伊 谷町 會合八 鋼內 管丁 大響連 目 是四出 會 社

五



症

掲げよ日の丸。

の子供な呼び集めてい

んは、だもわけに三人

皆さんはお家の族手だ

しまつた。ついては、

さになりました。上の子供は、

お母さん「え、大にさられたのか

われしう騒け出していってしまっ

、何てまめけなんだらうれ、こ

繋するにです。脱版はこれぞれに一蹴なして除つて来ました。

位のおちさんが何かいつたんだれ

れてお前腹を立て、質点でに感

きればかり買ふもんだから、肉

のあに並かざるを得んやです」

途中でさられちやつ

に買ったんですが

次郎「お母さん焼念です。無念で

こまざればもう無かつたのし

お母さん「どうしたのさ、わけた水郎「あーん、あーん」

たの、何にし持たないでき」

しばらくするさ、次郎行、何に

持たずに手ぶらで除って盛りま

方がない、元銀を出していつて

や私がいけるよ。ちやわお母さん たつて、いつもこまざればかりち次郎「仕様がないな、いくら子供 - ス位買い給へよ」

かへて何處へゆくのし

にいくんですよ。いつもの学樹、づからめられ、ば、子桃を以てそりませんよ。さお、然いでお使ん、僕もお母さんの子です。母は 肉はよしいないから今時は牛 次郎「まわおかずなんかはごうで

次郎「ナーニ、留守がもつけの幸」 足しのびこみ、四つんばひになっ ひさ、ペスの小屋へ、わさ足さ

「いけません次郎。子供

ならんかつたんだ。しからお母さ お母さん「大方叉ペスをいちめてつて繰りました」 見つかるさ大災ですよ。あべこべ

お母さん「大がゐないのに、ごうは計つて來ました。 あひにく留守でもたよ。 こっがペスは

極四郎さんが、熱河省報院の北は は元本さんの記念碑を栽された場時年の十二月六日でした。関東戦 ある森林の中で支那の修男軍のた 朝陽でつかまる

所に建てようさ用意なしてぬます のり出してイルカ征伐をやるさう (イルカに突き刺す道具)を用意

殺したれんにん 石本さんを 勇ましい

次郎「只いま

まふさいふので、鳥腹脈水産場で せてゐます。それで早くこの大敵 を追つ挑けない さお魚が逃げてし を売しまはつて、漁夫たちを困ら イルカの大器があて、ほかのお魚 イルカ征伐

いっまた沿線の方には直接戦争で

ちうさしてゐましたれ。あれは立ちったとないこれの中にはいらずにさ

さうなのでせうか。木の桜にして

日曜所物係」あてにお答へくださ

第九十八回の答

こさにきめました。天連市内の方 さには全端の立派な生徒な入れるさには新師社から監護通知のハガキ には全端の立派な生徒な入れるさ

そして次の人々にご選美をおげる

さの東北大学の校舎で授業す か、いよいよ来年者から奉天のも

が多かつたので競をひき

この中に入れ

わかつた方は六月三日までに、大

は、古い絽の木の桜にこむかけて

第九十八回の考へもの-

るべからず

ほんたうかしら

かいてあつたからです。太郎さん

る然心な子供です。今度も正解者

札に「この中に入るべからず」さ

那▲公主領小松三郎▲納岡権蔣

お送りいたします。たのしみにお

木に腰かけて



た事を収扱しました。願東軍は元大隊最て、元本権四郎さんを続し

なさらへたので大へん喜んでゐる 本さんの記念碑を建てる前に犯人 を表さいって、もと熱河の駅車の なかった犯人が五月十三日に転居 はかった犯人が五月十三日に転居

が、題ひがけなく

大雪で花が咲か

## ]强烈港 不以第三言

ビタミンBの世界的始祖 鈴木梅太郎博士發見

オリザニンは榮養素として重要なる一成分たると共に脚氣病の治療型防剤として 特殊的效果を有するは發賣以來二十年に亙る多數實驗醫家の報告に吸して疑ふの 餘地なきところなり、尚オリザニンは一般榮養障碍、食慾不振、人工榮養兒の榮 養障碍、蚯婦産婦、病中病後の衰弱等に與ふれば著しく榮養を増進し治癒を迅速 ならしむる效あり、近時又、スポーツマンの疲勞防止恢復に頗る有效なるを知ら れ、盆々その適應範圍を擴大しつゝあり。

(文献御中越 次第 進呈)

東京·室町 三 共 株 式 會 社

ピタミンの生理的試験を行

末、錠、液、エキス、注 射液の各種あり

SANKYO

題だかられる海豚がならないよ。 たんです」 すよ。ほら、権丁の廃屋の大なん お母さん「へんな壁色など使つてどこかのルンペンか何かだらう」 大一匹、熨棒して 吉 戦 律っがいて、 さくり 。どんな人にさられたの?大方

次郎「知れたこさったかが相手は」て着物が窓だらけだよっそれから たの?」

三人のなまけいで思ふ」

の動物つかひになって見せやうさ

たち三人の中、離かに全のうち渡

中の子は、床屋さんにならっ

牧がたんぶり入つてゐたんです。 これ等ひさそのお順に日かつけて な村に、メランさんさいふ牧師さ者、フランスのセラさいふ小さ んが住んでゐました。

その中野みんな香んでやったし、 様で、何ひさつ不自由のない実験 ま」さ、まるでお父さんのやうに てしたが、たつたひさつ、大事な 人だちからは「耐父さま、耐父さ 三人のなまけものたちは、には 三人のなまけものたちは、には 「ついては、お前だち三人は今日 ひながら、お父さんの方へにち

たつてしまひました。

つこさが出来る位立派な略級量に

それだけが心配の様でした。 る田のこと、メランさ 大 ランさんは、腹がにこれないひ出した たものに、その質量をゆづること の仕事を撃たて来るがよい。その 仕事が一番上手になって帰って来

そこで三人の兄弟は、 お父さん

ない程。すごい動態低ひになつて下の子も、フランス中の動態つかひの中で、ボー人な耐かものも 人のかみでも自分の手でかれるく

ていんはになれば、

の眼の前に

える日、三人は、足なる

その跡が追びかけていって、

身にピファートのことは、最後の色を混合せて作品ですが、是等の色を混合せて作品

タリ合つた色味をお作りに

事が起歌の流行です。

は高雅な白色、自然な肥色、強く解には矢張りサーフが一番です。色味

とていて下さい。 粉白粉は日本人

パフで持らず細かく手まめに、触く打込みが歌に聞いて跡を同

ムが宜しいでせる。其上へ粉を胸くのですが少しづつ

川崎弘子氏の扮した

!は長特の粉白ワーサ

◆お化粧保よる崩れず浮か ずお襟を汚しません。

(町澤水區橋本日) 國南。京東

店商 歴 見 丸 舗本厳石ワツミ〇

お化粧保も繋飾によいのです。安心

A

陸上用品

物化粧の下地にはサラリと肌膚に浴べるサーワのヴァニシング肌膚が違ふのですから乳気はよく考へなければなりません。で、

答)粉化糖は大体が外間のものですが、軟光人と日本人とは

(国) 何の彼のと云つても鍋の込つてない自然は具合となくて大脈よく付くと何びましたが本當でせうか。それで海化管となくて大脈よく付くと何びましたが本當でせうか。それで海化管となくて大脈よく付くと何びましたが本當でせうか。それで海化管となくて大脈よく付くと何びましたが本當でせうか。それで海化管となくて大脈よく付くと何びましたが本當でせうか。(深川美代吉)

◆分子が微細で效果は三倍

数き潜化粧にも無額。 ・対きが早く水嶋毛が能く

六 八幡祭小望月服

月曜」の難証美代音

ので見てる旨御記入所の込本第進を「詳細説明書」の希望、方は派光日

**滆洲總代理店** 

公主 法 法 体

**性川 自轄**軍店

支本目店店

幸天富士町一

へ 阪、天津、青市市権斜女街二七

ましたらお除でに二三お数へ下さいませの(有為子)

りました色質様では無に入らない様に思されてな

ません。外にいのもので使か宜しいものが御座い

色に引いては非常に敏感なので、從松用つて居は、対すので御座いますが、戦業が高家だけにはます。質は弦、全度父の弟子にはる高家と

(間)一番新しい粉化粧の方法を似い度う存

T;

花。

日

浦

書にせるでせる。

お化粧をも一度とよくなります。まくノリノビして無品ある美しさに

色が題くて困ります。何かお化粧に依つて暗やしい動物してから呼吸器を何つて居りますせいか、どうし動

(間)謝取士官の妻で二十一歳の私で御座います。

(-)

不記

如

と四種の色味がありますが特に新肌色は質に関節な のが自然を用つて御覧なさい。白、肥、 不可能では有りません。毎日のお身晴みとしてサ

暗々しい感じが出まずから、新肌色が一番よろしい

とか申して共れはウルサイのです。代生、税は一体どとか申して共れはウルサイのです。先生、税は一体どとか申して共れはウルサイのです。先生、税は一体どとか申しな過る

い。然し、お化粧によつて自然の明明美を表すことも の肝液ドロップスを常用して情質改造にお努めなる (答)餌色をよくするには健康が第一ですからミッワ 色に見せる様な端には参りませんでせうか。(漢子)



3 チタニウムを主郷に特殊の成分を配合せる

(E) 激制の 自

人江たか子氏の扮した「瀬の白糸」の潮の白糸 人となる身です。職情の性質上どうしても源手な湯化粧をして不穏(間)就は繊維人ですが、今東京で戦闘中の天が學校を出れば高さ

教授を出れば高くに家庭の を続けるため原席は荒む を続けるため原席は荒む へる印まで私の美しさが きい。(白糸女

性

院長鳴尾

值

でせせた六

(答)毎日の不自然な濃 うしても避け に美容の大敵ですが、ど

**済生医院** 意語七八次七

皮整整性震病病

寬

語次 院

事です。不知が 客郷を受ける 自粉は様付の 悪なパツチリ らば、自動は を用はれる

医学博士

监谷創榮

入院隨時

町春日小学校前

X 線 完 備

血壓及婦人內科的膜及慢性諸病

電話六五六五

ワ花紋ですつか がある程で優かせます。 路しサーワの 緩和なミッ かり化粧を 女の美を一

(四) 新 版。

健康自然で

外科一般 施原性病科

整形外科

加藤柳醫院

實

祭 文社

ち苦にして於ます。どうぞ外出のお代戦に付て御指導でさいませ。(大阪おそめ)つて居りますが、野崎までは市成の距離、化機崩れの心酷や何やかや、行かね前か(関)十七歳になる所家の城です。 今夜、野崎村の殿蔵館 个野嶽源に参りうと思 船前級や相

はくノリノビして無認める美しさに仕上りますが、 は、でも数でよく満にしてサツと付けます。すると無様に二杯器、爪螺に表にみ嫌を柔い布で平均に摂取つてからサーワの酸域でも燃きできる満にしてサツと付けます。すると無様に二杯器、爪螺に表いる嫌を柔い布で平均に摂取つてからサーワの酸域で ければ一种能かさがあえ、 たし物の氏動画村中 能なの「文祭歌版新

次尿器科 皮属梅毒専門 レントゲン科

医学博士

大連市西通常常標西広場中間

町二(西道入口)

白泉

船

●自粉館せず日常を助き、

5 庭球用品

スポーツの神は お草の芽生

大山通 電話3723

アカインのマラにする を慣(製態液約六十日分金養風) | 輸金四周五位 を慣(器) 具 金養園五位(器) | 輸金四周五位 大連市戦後町四十一番総名技術 大連市戦後町四十一番総名技術 認められ鼻病者より海酔を魅つて居りま定の結晶、合理的験側にもて其の奏効の概れなく、絶対に智慎性なく、海ドタ **港前院長海津**泊先生創場

式吸癒器

用 體城晉瓦同並同金旅大 子子沙房 蘭 窩疃河店 店 州順連 約 京天 元美新復禄本詳全双友 店 大松 本自轉車店 立記州 亭記成聚獎 中盛輪 商商副 利量就类就含含所有含

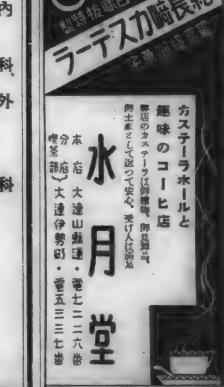
同粒洞安同族建開繼續 山 報 加强使换口 双水區等西海本大成建 帕井來原方編 選瀬 自自自自自 <sup>多</sup>自自 **市市市市市** 東市 

整形

肺門淋巴腺炎及 赞高不良呼吸器 及消化器慢性病

大連に 軒しかない 所島 牛肉 中後ニックチ 寸き焼

電話亦七五二番 · 痔性內 病科 X外 切光 設科科 **陸近** 



E 27 N. X. 桥江會在 南満洲電氣 御洗濯のシーズンを控べてアイロン御注文の絶好期!! 『度自働調節器がついて温度自働調節器がついて 御家庭にぜひ

桑折侍從武官

防艦隊を訪問、五時衛舎選

八日韓日淅州州東

ビン着

米國欣然參加

如きもの陰能に關し日本政権の懲 は海軍監視さもなどで、 ないの権軍を議議備突渉開催に関する 大使に震田外根に報告したが、こ 発育して、五月十七日我標平大使が れにまする日本政府の態度は未だ はにまりを 大使に震田外根に報告したが、こ 発音・ 大使に変した。

回答せん

政變必至の場合

と軍部

地方部異動

は、 一位で、 同時のを記むし得る後継内職たる できょさ、師ち非常時國際政局を を記さ、師ち非常時國際政局を があることを修作さする

民政の態度

、既政監察総部は潜滅他の一人であるが、最近流滅他さ

であるので、無表情

職は繁一字域、第二清瀧四閣の鎌山家藤内閣師選後における珠樫師

の二項目につき地震に変する所があるか の二項目につき地震の成功に資する所があるか か乃至會酸の成功に資する所があるか かるか で一九三五年の海軍縮小會職の の二項目につき地震にかなってるる

では、
 では、

方針は變更せず

わが當局讓步說を否認

海軍豫備會商に

# 「備平等を要求する





能が行政と、第一大行政は第二師 兩事變行賞 六月中旬と内定

村田社長歸社

大連の一般事権武した

《東京二十五日

貴院議員

交

交部

女の御破鏡を指頭するは常然である。乗

満洲國の重要國策 行政、産業方面に躍進 れ

御渡滿御準備に御多忙 を秩父宮河殿に召され

警戒陣盤ふ

(日曜日)

東東京特電二十六日政 「東京大特電二十六日政 「東京大時電はしては現在電影の名と でに歌ら、東京大時電はしては、東京 が東部さしては、東京が東部の名と では歌の至の懐黙に東海の郡かを放 さしての郷的の立場とい統派を放 さしての郷的の立場とい統派を放 さしての郷的の立場とい統派を放 でして後継四階に現在電影の名と概 でしての郷的の立場とい統派を放 でしての郷的の立場とい、東の終続を放 でしての郷的の立場とい、東部の旅 でして後継四階に対する意度を明確 でして後継四階に対する意度を明確 でしても、東部の旅 でして後、東京の終末につる。 では、東京の終末につる。 では、東部の旅 では、東部の では、東を、 では

一十六日登 し寒ってもこ

> に移民制限 止を要求

外相、林大使に訓電

生者 で求め、容 一般疑のため午前十時四十分名 一般のため午前十時四十分名 一般のため午前十時四十分名

首腦部の態度

本が共卑風に甘ンする智はない。 **\Q** 





急にかかるの目から湧か遊れてしいわ」

は二十八日午後祭時四十分京城縣は

『本一大特電二十八日録』 林浦鍛壊

烈に反駁

駐日サ國總領事シ氏

松島大使歸朝 大使松島羅氏に開朝を

にした。十十二様のゴム球でジャンデルの張眼を打

\*

は危険さかつて電気温度はゴム状

「五月統」も今年はもう第六題は 人女生側の舞踊も年一年と楽略らで放って一般地であたったはり、二千五百名が腫から足光まですったが、二千五百名が腫から足光まですった。女歌生かり描つたユニホームで行ふ一糸かり描った。女歌生

バックなスペンドを埋むる後萬市

の英様

の市民は何れ

今日の小洋相場(時半)

**待望**の繁大殿五月祭は目か、明月

前から待ちに待つた五月祭もいよく、明日になった、ひろきも、お母様も、おち様も、切ちやんし歌ちやんもずつさ

は多数のおばわさん方まで第一日 思来をうならせ 狂喜

例年 のこさなから定めし

前する失業者の教 製造さぬ力して

より一歩進め

二十五日夜から二十九日深沙神日

電無避風にこんど珍しい動物射的の盗動

無を配るばかりである

實滿兩軍の選手決定

けふ本社でメンバー交換

大連實業團 日本青年が膺懲

天津海關吏を

差別待遇に憤慨し

に天津海鵬の日浦人に對する態度 は歌に敵は心を有するもの、如く は歌に敵は心を有するもの、如く なのを常さと差別徐邁を騰肯に示させ たが二十六日大汽本社への なが二十六日大汽本社への なが二十六日大汽本社への なが二十六日大汽本社への なが二十六日大汽本社への

歌聖では窓に壊恋数の書を切らし この問題は船の方でも腰々情まで年によつて組織された北支部年 地域能はは踏るですになる二十五日夕大路入港の天地が乗りに覚悟した日本人 右に就き二十五日夕大路入港の天地の 入報によるさこの海際 天津丸船員談

のすは五月祭

原約を一な底隙するのだ

踊れ!朗かに

光榮の「女性の日」來る

が二十六日正午より本政権上に入日の五日間に取って開催され

ではかり海陽貧さの 大部駅を行び、腕のばかり海陽貧さの

利いた聯盟員の手で高機な海髄長



クラムで歌舞な「五 が動で大連に凱旋多数の官民に 要士に熊谷草や正外数名の暖気に 要士に熊谷草や正外数名の暖気に で産に輸送病院に入った内 日四名ける着連

がらればばしてそこにあった目子でかかせ」さやつたころとよく しまでのない

電源出所で本田は小崎子職長に二 によって選走したが になって選走したが **・撒へられ健闘器で三人際が一趣** 既してそこにあった網子

日衛移民として

失業者を満洲へ

東京市社會局の新計畫

市場前と渡速町の二ヶ所で製造したが二十五日夜 帝朝(午晚九時〇〇分 一時)五分 今晩南の風暴雨模な

各地温度

集闘美援語のスラグに協みぞそにリ書の集若

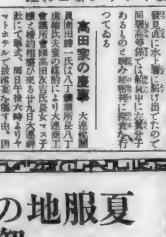
ち待わた命用消費一郎へ派取賞整補各置子確

では入りませんから兵職さんな歌に入りませんから兵職さんな歌に大りませんから兵職さて「私郷にお小野城の生徒が

出して悪葉したる時間金銭六千五 千八百六十餘名に塞し残金四回六 天気子報

すま居てし申

高田家の慶享 THE THE PARTY OF T











海軍協會支部

に運動會に

(=)

要心理りこの光峰わる記念日か贈に於いて支部定期標會開催後 会議市民の同時思

あす第廿九回の海軍記念日

想ひぞ起す此

生糸製の軍服

技するので非常のとはないするで生徒、一般市民など移じく出場形

海軍旗を陳列

經理學校で天覽に

において左の如く論演:映画の 催めり腹く参列な希望とてぬる 推演「時局に關して」 定幅長 後藤大佐▲映画「髪ある霞ケ浦 現は海の子、画所學後蔵書、神 戸沖の親櫃式各一卷、海の子は 斯く養はる四卷」

海軍記念祭

一名捕は

坂本セン(エ) 美町八一脳本サヨ

正午までに市内乃木町二

取調に恐れ入つた。先生方人

東な一は十二、十五風の高質で変な一は十二、十五風の高質で変

の部ででする

阿部氏機の音分では前家主この契 が是か非か小臓子器で目下双方を が是か非か小臓子器で目下双方を

たり青生、栗畑師なざに

惡事を働き留置場で落合ふ

會場速大

五月廿七、八

商工會議所

◇ 泰東洋行

大連 連貫衛 渡速町

度新作品中の逸品二百餘種出陳。 世界に於けるガラス工藝界の

大連で初めての展示會です

檢事正盗まる

に機事正を狙った途東 ホテルの怪盗 三人男

化けて大陸市民な職つてあた

る語して「何處へ行ってし、樂な生活」になって育い館なしてゐるとはありません」さべりたかいてゐ 人物事一上、金まる

婦人病。呼吸器一般淋病。胃膈病。神經痛●病…條切心…健康─灸 十個を扱う取った記念四十個を扱う取ったという。 「とこれがしません」という。 一個になったり所は記中から現金四十個を扱うない。 一個を扱うなったと思える。 一面を扱うなったと思える。 方法院校事正療職奏着(『シ)氏の部・技術中の職績新費州元町一丁目地通過東ホテル二階三二〇號室に だものらしく親人内部院が有力さたので戦は御学を知つて恐び込んたので戦は御学を知つて恐び込ん なつてゐる 一時から紫朝五時頃の間に市内をまテルの係を一二十五日午後七

**単頭に不穏文書** 

和洋

食料

· 家原田與根療院 學門二種界以內與根療院

四属第五三號倉庫の傍に新聞紙に二十四日や前一時頃北院構内二十

百貨

廣洲總代班占

連鎖街

星洋行

毎日のお食膳に

不意の御來客に

マヨネーズ

キュービー 盟 至

洋莨 洋酒 ルキンソン炭酸水

・ 聯想せるむる名賞共に具 ウヰルキンソンは炭酸水 の代名詞であり炭酸水セ いへばウヰルキンソンな スチール タンサンドライデンギャーエール マーホー! トニック • 一六一五壺 Ó 市内北大山通端州自航車敷校校長市内北大山通端州自航車敷校校長

の爲め四目同

明日の日曜は 皆さんお揃ひで 浪華洋行へ夏の 仕度にお出掛けを 豐富 お

浪華洋行の特價品 程性の物質類

家宅侵入令

校長先生が

¥ ....

さすが運動のかゝる大連あたりでしかし安徽や、小道具、大道具に

松竹レヴユウ 舞臺稽古のぞ記

足に見受けられる 見に見受けられる とに見受けられる とに見受けられる とに見受けられる

い舞楽の上で本格的なレザユタな

- 歌歌にしては、あまりに称らない…」

膳

(116)

重にしばり殴めた弱の強を、ゲイ強、その、鬼い木の上へ奉書を兼

忘

てんなここを言ふやつはありま へんかてぬるのかも知れの」

こうか。ちや、まて、置も持つ「でなるものですから……」

何かナ?、小性でも捌り替てたか ・ 生程から遊が喰しいやうちやか、 ・ 生程から遊が喰しいやうちやか、 ・ 生程から遊が喰しいやうちやか、

Porunswick.

ンスウヰック<br />
蓄音器の<br />
品質優良・豪華を誇るブ

みラ

とは

北

平

料

理

に付せられる冠詞です。

壁何者の仕歌であらうナヤー なにぶら下がつてゐる。だが、一 た。脚突いて、 突いて、窓の離な取りにかゝつ中に勇敢なひさりが。芝生に片

映

重

と演藝

本社提供の

學園山田總務らも現る

廿六日から日活館に上映

二十六日より本述が提供、日活館の大学において忠良蔵さ共に封切上映する党寫映画「冬の銀沢湖」は消録 東のネガを九百八十六呎一巻にまたもので駅川技術が概略したものを転継係の金丸 を始めて社会に紹介するもので就さめたものだが湍洲の影勝鏡液都

THE DIAPASON

とれに対意を持つてなる者と思すしてぐつさ中を眠されてい、其がは、よほごわれし、何のこさしたしかし、これが魔のこけ纏の楽 持ち上げて様子れ

類に洒脈する整臓歌生の増々とい の人等が現れて皆り、北浦の無人 で脱死した壁壁川田穂粉以下幹部 ●活な選出した牛原感激整督は営 牛原監督

中競位学園の管生活を撮影した

田上馬科

芳澤元外相の 次男坊秀雄君

に監年二十二級の歌年で今まで製 は監年二十二級の歌年で今まで製 をイションを建してある、宗華石 をイションを建してある、宗華石 をイションを建してある、宗華石

東實劇場專屬 の俳優となる

氏照候)な難候と動変した ・ 本ー「者夫婦試験別居」(牧逸馬 ・ 大婦試験別居」(牧逸馬 ・ 大婦試験別居」(牧逸馬 るのではないかさも見られてるるしまが、単一の形式で入社しピクターが大きな機能するのではないかさも見られてるる 日活復録作でいる日活

間中であるのでこれを否定し、そ一笑ひを揺かん如何(原文通り)間出から野妻したが松竹は袈裟婦一遊を知らざる監督の失騰、萬人の松竹穰田の新歴さして知られる水「電和の忠臣職は元禄の忠臣蔵の古松竹穰田の新歴さして知られる水「電社・後にてしめる物に有之族、松竹穰田の新歴さして知られる水「電社・後にてしめる物に有之族、松竹穣田の新歴さして知られる水「電社・経典・大・政士・統令人らずさし呼解 武士、筋金人

板挟み水久保澄子

今度は一川尻込みして、臓かその動か開けて見る」

鬼主水正の層間のはうへさ、かき 解手にぶら下げ、庭な権切つて田 ドチにぶら下げ、庭な権切つて田

ひさりが、後に落ちてるた動の

Brunswick

様 地の和歌レザュウさへ見たこさの だからこの無理を水がかの上で、内 だからこの無理を水がかの上で、内 だからこの無理を水がかの上で、内

大連伊勢男一〇一



成程安 V

元 **度 要** 店**商谷大** 諮

所造製紙リトイハの井モカ 元造製 統一十直書私市教倉

此の品質……此の値段……とは御買下さつに御客学 い様

大學大入荷常非御 オーン蓄音器各種

產国產推許特売勇

1

能 日滿觀光社

后一時<sup>®</sup>八牌三回

**被後** 

大阪商船株式會社南鴻洲鐵道株式會社

后五時•八時二回

更切符号御求メ願ヒマス

御一名

二円五〇类

井六田門の大連流戦



恒大公司 四六番地

在庫品豐富

謝恩の爲大安曹

ででは、「一番」というカケスマー前)

美粧姿でさくら花! 非一度! ちでかけくだんせ是 結髪乙女は背揃ひ

高の超强力器!

精

櫻の花見は美粧から

大宴會より簡單一品料理迄 群 英 樓 出

滿洲一大北京料理、 六百名の 量 菜 能

护日一世,昨日五廿 分付 31 今回賣場を變更 質出し相始めました。何卒御來館の程を良物、新流行品等山積し賑々しく夏の大 招待券を差上げます。北の賣出し中の御幸運のお方二百五 賣 薬品部、 寫眞機部新設 爾抽簽方法 五 圓商品券 二百五十本 一階西側 により松竹ンピュー「春のをどり」



のから、北流さ渡日本さの様繁になっては北洋諸歌される

とて居ること映に下窓方面の 地般の酸製細胞性腫の完備、北支 を有してゐることをに下窓方面の あは一日にして成らず、北戦港の をか知る、民大連港に比解する時は前途などの をか知る、民大連港にとなるふれば、 最近一日にして成らず、北戦港の をか知る、民大連港さしては完備、北支 でもか知る、民大連港さしては完備、北支 をか知る、民大連港さしては完備、北支 をか知る、民大連港さしては完備、北支 をか知る、民大連港さしては完備、北支 をか知る、民大連港さしては完備、北支 をかれる、民大連港さしては完備、北支 をかれる、民大連港さしては完備、北支

漢字(後込三八八〇三八八〇 大豆(裸物) 〒五十車 出来高 『五十車 出来高 『五十車 出来高 『三十本 出来高 一二二五 1二三〇 出来高 一萬八千枚 出来高 三千倫

P

人民版定憲のないでは北野歌では、清潔理り ある、又現行官物連及の如果物 部に有利な体化ル値へてゐる調で かった。

北鮮海港を觀る

大連港脅威されるか

さし詰め影響あるまい

とるべきものであるが、これは消滅必難の利益のために考慮された消滅必難の利益のために考慮された。

ち言海線の一部、佐哈線、呼海線 ・ 一部である総連機の大小質等によって支配されるものであるが、北 では、古長吉鼓線が ・ 大田の歌力の歌力であるが、北 では、古長吉鼓線が ・ 大田の歌力の歌道は、古長吉鼓線が ・ 大田の歌力の歌道は、古長吉鼓線が ・ 大田の歌力の歌道は、古長吉鼓線が ・ 大田の歌力の歌道はその

様 大阪 満洲東引所仲寅人

同志日排頁(同) 11回側名 日本向電質(金運圖) 20那人分 日本向電質(金運圖) 20那人分 10個8 10個8 10個8 10個8

棉花一手買付ご

當局の辯明

寧ろ農民の保護にある

の知き世界的職品を一手に襲翼で、さが出来なくなり、却つて康斯に、事家を進めて行くので日本總楽廳でして戦極機能の配付を行はし、上を期する旅跡さしては電付履野、柘棚県並に地核総一と其生産品島の下に満洲棉花會武を設立し、同 ものであり、棉花の増産さば電付履野、柘棚県並に地核総一と其生産品島の下に満洲棉花會武を設立し、同 ものであり、棉花の増産さば値値 要するに棉花會武は満洲農民の棉の新京特層廿六日韓国 電影が指導しむるは酸薬機能にまで輸込人だ てある

五日正午より土地協會へ議室にて大連土木地築材料開組合では二十

定時總會を開催

田を統十日間の鎌定で観察し、な 変響し、器平間のいはゆる響響を が一節月の調査を終へて二十四日 統一節月の調査を終へて二十四日 が一節月の調査を終へて二十四日 が一節月の調査を終へて二十四日 が一節月の調査を終へて二十四日 が一節月の調査を終へて二十四日 が上の本部に引湯。 ではさらに二十九日大連

情方歌に登り、1-15-185を変数。 込みである、なほ一行の順長三角でのため四月二十五日大連数、後、込みである、なほ一行の順長三角であるたけ、日海に製造業の基礎調。 に提出されるのは七月末になる見たらしめんさする大部園の基礎調。 に提出されるのは七月末になる見たらしめんさする大部園の基礎調。 に提出されるのは七月末になる見かの配出な際数し、年産七十萬度 の一行七十餘名を現地に残してる地の配出ない。 はいいにするために戦極死と土壌死し

長端柔徹の間に無電で指令セ中で は六月三日バタヴィア物の膝定で は六月三日バタヴィア物の膝定で 日曜日は總督と会員眼日より正式 一日曜日は總督と会員眼日より正式 一日曜日は總督と会員眼日より正式 一日曜日は總督と会員眼日より正式 一日曜日は北谷であるが、たい。

築問題

込みる権利な有しまた義務な か。豚の位置によって最も利しながら、これでよいであら 満分でなくて市民である。

日產二分增配 一割二分に決定

職職を 動物に対されて居るが前期に 地位 が対し、 はこれて分大原

大阪株式

漁區追加競賣

に棹ささうではないか、 つたが、今期検主駆雷に二分増配の一割二分ですることに方針内定

一切の起債は

三十六日韓 全浦殿村 では、近く新京にお では、近く新京にお

聯合會を組織

日六百二十三郷で、今縣産艦帰始監 千六百卅三斤の何れも増加である

中央政治會議の認可が必要

機橋を改築

東京株式

が料みなず

中四日より
一十四日より
一十一日まで●

御商は八五五四四元を持ちの 

チャツカリしてるわネ

綿糸先高

八八一〇枚一、六九〇枚

大學の若旦那

店商井藤

は、 ・ は、 、 、 は、 、 ま

牢獄の花嫁り 廿四日世四日間 ネオ

大阪棉花

表 法 師 前篇・後篇大會 大會

●廿六日より二日間● 果認

人院應需 村ホ

二十四日

記者は従來本問題が論識され

なの整備を許した響ではないから 大に安心して棉花懸索に援助を魅った。 大に安心して棉花懸索に援助を魅った。 十五日登園通』二十五日 建館駅より外務省に達し である。二十三日の園民 である。二十三日の園民 北部際、林彩等の中央委 北部際、林彩等の中央委 上、外僑起僑間題に飲き

應歸連

府は中央政治會議の認可な得ざれ 小賣物價趨

高 聚 出來不申包 米 二四〇〇 二四〇〇 出來高 三車定期發合高 (計六日) 中 二五十枚 三 二九〇八車 一四車高梁 一〇三四車 [36二車 1000枚二七十 八三、〇〇0枚二七十 八三、〇〇0枚二七十 八三、〇〇0枚二七十 八三、〇〇0枚二七十 八三、〇〇0枚二七十

日蘭會商

開始方打合せ

滿鐵商事會社設立問題

社議決定の後

生産會社へ交渉

夏期物一段落臺灣豆粕入札 

◇定期前

止安高寄 上海標金 10一六兩六

日活館

江戸の夜叉王五ば同枝・雲井三郎主流 廿六日より公開

館

東京名物

世六日・一日限り 常盤座 高松少女舞踊團

在婦人科.

明日中にお持ち下さいませ 明日までの有効ですから今 明日までの有効ですから今 佐志医院 第代町/停留所中国 第代町/停留所中国

王魁於有栓

商內宮慧

廣告部 電四四九一

壁天井紙

は中央映畵館へ

九小坂医院跡

國際貿易潮流に関

し大乗録で幹応 すものさ機られ アドルの珈琲は

で使の樂觀報告を過信

外務當局たぶ

策の上に大地であり着い。

たさの報につきれが伯岡か成語僧と記載を記される事が多段は既教を決定して、東京二十五日養國通』伯國憲法

蹉跌を齎らすものさされ

拓務省の對策

所行费 地雷一批时間公東市連大 配報日洲滿農

## 香门大連大座(1智版

南氏は今度諸外國に称先して福州國な承認し

帝國まテルに滞在中の

## 蘭畵を贈る

曾議地はロ 米國務省發表

からた、右に野ら 間倉所が開催され 変なでするさて新 協監の登見に努め に関田、ユレニエ が関連をするさて新 協監の登見に努め に関田、ユレニエ に関田、ユレニエ

北支の排日取締

抗日團體に解散命令

は計時

東國クリンガー會士型 地國クリンガー會士型 「一ヤルジョンチング(展歴、高壓用 「一中ルジョンチング(展歴、高壓用 「一中ルジョンチング(展歴、高壓用 「一中ルジョンチング(展歴、高壓用

全滿及內地各書店にて販賣大阪屋號書店

松本商相考慮を約す

へを提言

權威ある著者幸勉先生苦心の快著の必携書!

ルーマニア油

一般に売ってい

	3	Z	<u>노</u>	Z
を提林した陸	奇發 號月7 第五十三册	全級院	かり昭和	内間が

Sin Comment of the Parks			1							
六月號	を完整し以際	林陸相口	链五	號	<b>船一</b>	一九三五・	から意々月	昭和六年創	内閣に流馬	一日 大

		E	各	
を完整し、製品	實發 號月7 鎖五十三 册 鎖十九国三年-	- 書三防	から急々を	間道

The state of the s										ZIII	
六月説か	を完整し以下	林陸相口	鉄五	十三九五三	月六三年一	- 本	一九三五	から念々月が	推:	将和六年前の	N. I. I. S.

						成とこと					
探し、祭政一心軍	林陸相曰く	銀五級十	+ =	月船年水銀の大利と	書店ャ頭	三五・六年	の務方、直旋、陸	サに議者の経識と	昭和六年創刊以來	内閣に流馬し幽家	1

息に全都ださ歌語してるる

によれば米崎ロインターナヨショ ナル・ニュース・サーゲイス社モスクワ駐在戦は日本政府が最近特別とい電信機を要明して対対で、最大のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年のでは、14年

從軍記章授與

腎臓病に王蜀黍毛 日本橋築号

回

かが歌展選集メリニコフ氏より来 は右事件に就ては二十二日朝極東

民政幹部

靜觀自重

日本製陶器に

深刻なる。ニラニ禍

Joy

生糸は次の人身御供

暗號傍受機械

、取録めのため登 の球治能質低は現れのものと見、 一関で民警さが よ概念問題で高端概律、整度首組 であるさ

of the Taste

**伙殿重交涉** 

世界各國 酒類 0 子子 月 玉 六十五錢 七 七 食料品 9 錢錢

英和タイピスト學院

この難局を打開し

聖慮を安じ奉らん

海軍記念日に際し所感

枝原百合

平和に導くべきなか

の戦闘の理想を終せさる諸國は

林總裁周水着....

最も関氏上下の熱血な沸かしまでもない。而してその戦役

熱河の鶉土産に

裁一行歸祉す

さる祭日に國際の邀請が完全に

正しい國族を

場を確れなく徹底させたいて希

保合開散

学をよけ上す 競強に該ろよのに限りその所要 薬の変謝け雖きもの及び特殊の一調査機関新設が記載されてぬるが

人選嫌で有情人であたが消滅南事

◆後藤小太郎氏(同環事) 同上

な鮮し製出することに決し大様氏

▲本村武儀氏(本社修業局長)同上

され、日米版

海軍会議の課

資所長大麻義夫氏が現職

車にて時任車にて時任

日日午後四時国十分登列車にて純大場監次郎氏(嗣東北等易局長)

大豆軟調

◆本問題に調する際工食識所の促

大連驛改築

新社に満足すべき毎田付属にあ 新社を以て常に市民の遊場を振 がおを以て常に市民の遊場を振

五島衛衛衛際先際先



多彩・空の視察談

計上す

綜合調查局

別会社を通じ人性費を 要統一改正の場に一般

國務院直屬機

満獨バ

承認準備のため通商を濃密に

クノール事務官視察

鮮農ご水田

された缺陷となり返されないから された缺陷となり返されないから

通か月々火水木金々さ云つて。日

も疑問▲我艦隊の勤務には、一

ちのる

豫算查定方針 投資特別會計の設置

現代の世間を目前に眺めつい今然にども言ふは易く行ふは能し

海軍記念日所威



のである。三千萬の民か衆教ひ 王道樂土浦州圏の型画に協力する

す。 子萬人ご雖も我往かん敢然 外間の懸迫な維れ憂ふる秋に非 ない。 ない。 ない。 でいるが、 にお願な時

のため日満合作の賞を曝 あるに大いに欣快さする 現 物 五、上 る、日本の自主的態度の 現 物 一〇六 る、一名、こと、満洲画の堅 現 物 一〇六

歡迎! 松竹樂劇部 大レヴュー



奉天輸入組合 理事後任決

京城販賣所長

此大速力で、数十隻人帰れて、か一分間ニーデメートル▲暗夜で

が方向い合ふ時は接近する間に映る距離が千メート

静意を沸らしてるたさころ飲々一て遊戦に決定天輸入組合理事が完整際氏は微二十六日の事

て何なかなし得ようか。

午前八時より九時迄履歴音携帶(鶉眞派付)本人來談共に勇横壯越で正直、男子は徹帝强固、女子は温順の方々のみれ募りまず 大巡市演運町八〇(減器洋行筋向側) 年齡十二三歲以上 年齢十二。三歳より十四、五歳迄各若干名 女商又は高女出身程度」

●現物後場(銀建)

○現物後場(銀建)

○現物後場(銀建)

○現物後場(銀建)

○現本高 五十車

田来高 五十車

田来高 二十車

田来高 二十車

田来高 二十車

田来高 二十車

田来高市 二十車

田来高市 二十車

田来高市 二十車 鈔票保合 ル. シチー銀行 元士・・・・ 紹 高 株得券/27.500.000.-

ット以上の大速力で、入り離れて ット以上の大速力で、入り離れて

謝近火御見舞

アンノ・山田の人と「アンドンコヨニスト

で本意識に臨

回る同意▲強

世界的皮膚整調劑發賣

(各乗店にあり) 職刑一所 日本賣藥無以大連支店 南京虫を毒虫・咬・炊っ 一二回の塗擦で『カユミ」 お治し下さい

行

深速町 船 塚

女子店員數名募集

本談お売り二十歳まで、希望の方は二十九十六歳より二十歳まで、希望の方は二十九十六歳より二十歳まで、希望の方は二十九十六歳より二十歳まで、

二五九七二五九七九 後掛引

著名鑑別にあり 三郎商店より途長す六〇〇瓦…間 門 日本橋區本町田湯元

**陽手術を不要ならしむること属々なり。** 使法なるが起き場合を除き、多くはテラー 療法なるが起き場合を除き、多くはテラー

| 二五一大

・疔の未熟腫物に

農民に親しまれて

村に盡す張煥相氏

たる事は影響の適りなるが現在民有観響は何れる所

先づ營口縣にて施行

許可銃器に烙印

風俗素亂の魔れありの悪で化られたもの五七件、両地人七、 人五、満人國五、次は富事者間に始末が付かずお上の力で解決 とて貰つた筆論の五三件、四地 人五、鮮人八、満人國〇、前後 不覺に泥酔とて自己を選き忘れ た部配が同一件、この内には四 地人一四件の多数を占め鮮人六、 地人一一の順 地人五、鮮人九、満人一一の順 になってゐる

を報道の包頭に最き、國産日用必 一部配と蒙鱇の家爺も皮敷杯其他の

**\Q** 

個平町が「北三塚河」な「維新」と「北京」と「北京」といったやうに、を部の町名でにしたのは近米の駅间、すべてもの調子~、だが、ナン丁申ナーでは、またのでは、すべては、またのは近米の駅间、すべては、またのは近米の駅间、すべては、またのは近米の駅间、すべては、またの間をは、またの間をは、またの間をは、またの間をは、またの間をは、またの間をは、またの間をは、またの間をは、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またのは、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またの間には、またのでは、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのには、またのに

京監察対院機事長無熱及び監査をおよる国党監察に他は、その後面

り、ために全回語可能器には「無日」の烙印を施さ

日本の卅六歳にし及ばのらしい。 日本の卅六歳にし及ばのらしい。

代の王冠上歌等一

新屯に更生の生活

鞍山の催し

實習船の大鯤號

北日本沿岸廻航

で人口は内地人九百五人、郷飲人 人戸敷育三十二戸、朝鍛人十二戸 人戸敷育三十二戸、朝鍛人十二戸

業線の分酸點で粉米の要長を約束七十六人である、なほ業権器し続

その外替より他人可以三十八月、數三十九月、人口五百八十二人で、大口五百八十二人でされてゐる有潔な土地であるが戸

自ち先終した

匪賊捕はる

大平洋匪團の一味

おし

も

大變

問題からで喧嘩がさんだりをあば ・ は出氏を連れて輝る否がきのの ・ は出の大の弟でポーイ観さの喧

沿線往來

が静可方 一六人、朝鮮人六人であるさいが翻路は、その内容は内地人戸敷三十八戸、

街四月中に於ける

この多くの取扱事件

【鎌頭】馬蜂溝水田第一回移住民

馬蜂溝に

移住

◆中西端級地方部及 二十五日鞍 山高女開校式列席のため鞍山へ 同夜殿運 「一部女開校式列席のため鞍山へ 「一部女開校式列席のため鞍山へ 「一部女開校式列席のため鞍山へ 「一部女開校式列席のため鞍山へ 「一部女開校式列席のため鞍山へ 「一部女開校式列席のため鞍山へ 「一部女開校式列席のため鞍山へ 「一部女」

軍艦三笠の行進

安東における催し

けふは海軍記念日

と正規の小機械統計 るる では監察が機械に民 次の低頭によるもの こみ ちれて の監察・機械に民 次の低頭によるもの こみ ちれて

全兒童の二割八分

當局、民衆教育に努力

学に重の歩合は四〇%の未

新校歌を歌つて

鞍山高女開校式

二十五日盛大な祝賀

長等に夫々正式依備された

満洲國軍の

結局どう裁かれるか や既得權利 あるやう研究を重れて今回新た に出版され六月から各學校に配 で日本語も正科さして一週三時 しに随着したもので で日本語も正科さして一週三時 しに随着したもので かるやう研究を重れて今回新た 説字が誤解し前述す

脱線順覆

田平街』二十四日午前五時四十五分版本書(『シ)運輸の架七十二州 五分版本書(『シ)運輸の架七十二州 車が新京より貨跡を消載して四平 車が新京より貨跡を消載して四平 車が新京より貨跡を消載して四平

● の検形に黙し脳村職屋 ・ の検形に黙し脳村職屋 ・ であった

農村

不況救濟策

合出場選手

旅牧を禁止し 萬全を動してゐる 旅牧を禁止し 萬全を動してゐる復 が教を禁止し 萬全を動してゐる復

効くから賣れ

5

防協の鞍山支部

徐實業廳長の具體案

安東の祝宴

顧問、理事、幹事等決定

が来ことととなっている。

なして効果ある ものさ 見られて 無総職権政の離和に基く不既計開

採木公司の存績 安東商議も起つ 改訂交渉促進を要望

おおいまで、 で要素では、事業の解析で、 を表すること、なった。 で要素で、 を表すること、なった。 で要素で、 を表する。では、 を表するので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたで、 をまたてるるので、 をまたで、 をまたてるるので、 をまたで、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるる。 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてる。 をまたてるる。 をまたてるる。 をまたてるるので、 をまたてるるので、 をまたてるる。 をまたてるるので、 をまたてる。 をまたてる。 をまたてる。 をまたてる。 をまたてる。 をまたてるる。 をまたてる。 をまたてるる。 をまたてるる。 をまたてる。 をまたてるる。 をまたてる。 をまたて、 をなたて 

勇士の告別式

扁中より嚴選

決定

に満人官吏の不足してあるので増 関するとに決定した、修口税職へ 電東四十餘名を採用飢職にて消人 を六名選択して差向けることにな 

「物京」 端洲関軍政部では左の五

結婚詐欺に泥棒

鞍山の適齢者

喧嘩

からごんだ暴露

月末現在に 人で最近日本 人で最近日本 人で最近日本

【数出】総川整管内本年度の徴兵 兵五名、計九十六名を敷へてゐる が、六月十二日奉天春田小整夜に 於て御兵撤車納行に先立ち二日午 於て御兵撤車納行に先立ち二日午 上日通知狀ル歌したが該常春日小整夜に 日通知狀ル歌したが該常春日小野夜に はたり二十

全議に出席 射六日から 原日間顕原において箕業學校長 整本開催するが奉天省からは各師 本の出版が表示者からは各師 を開催するが奉天省からは各師 を開催するが奉天省からは各師 を開催するが本天省からは各師 を開催するが本天省からは各師 を開催するが本天省からは各師 を表記がある。その他 を表記がある。

る勿れ

すを許を賣販に店藥般一付に削製任責

ものを選べる。 を動きである。 をものが深たり沈んだりしてるれば それが解系で、淋病に侵されてる をものが深たり沈んだりしてるれば をれたり血液の微膜である。 をものが深たり沈んだりしてるれば をれたのが深たりなんだりしてるれば をれたのである。 をものが深たりなんだりしてるれば をれたのである。 をものが深たりなんだりしてるれば をれたのである。 をものが深たりなんだりしてるれば をものである。 をものが深たりなんだりしてるれば をものである。 をものが深たりなる。 をものが深たりなんだりしてるれば をものでするまれ、放展に とって膀胱液をなし、一般に はのでする。 をものでは、では一般に はのでする。 をものでする。 をもの

ある合理的綜合製劑 専門薬として三十年 の歴史と薬効に定評

薬は信用ある

「養口」整日縣公署教育局主催

慶祝運動大會

等閑にする勿 止場、利尿の作用をよくして作用は綜合的新果を願はし、

いき下取買御でに所養勇グッラド田有

有田ドラッグ商會 有田言松鑑製製剂

大連越後町 我山南三条町 4天孫生

れる動物能のファンが大連に「ひですっ種を美しい多しい種類が添な情報さて観賞館の王様さ を述べていようと敬及しまうな粉

師から継触に呼るまでの他の父性

を出すのがあったり

開性に含んだ魚で、奥熱す

双六の数、ろの目までついてるました。 アートだのハートだの、それから マートだの、それから

かな事情を振き散らすなんでちょ

宮島吉敏著

さいふのは字の通り極めて手

現在満州で師はれてぬる

観賞魚の王様

夏の爽凉陣の人氣者熱帶魚

闘魚の面白い

い習性

カゼよ」の名能歌さ「この日一戦にあり、谷武一脳転歌子一戦にあり、谷武一脳転歌子

シア艦隊の訓練の拙なささでれらの記録において兩者

忘れすに國旗を掲げませう

人中をガラス核で仕切つておくさ水橋に二尾入れ、出來るならば真

がありませう(三根辰一)

特します、その際止した街によって放すさ、観光の中心にあるの中心にあるの中心にあるの

◆…ほうできのやうな可

年の今月今日でした。この日

幸长

館せらめたのが恰度明治冊八前の大勝を陣し、全世界な際

前の大勝を博し、全世界を繋がれて、一覧を誇るパルチック解除を一覧を記述して、一覧を記述して、一覧を記述して、一覧を記述して、一覧を記述して、一覧を記述して、一覧を記述している。

この戦争の記録のやうなもこの戦争のは我属にも早くから数多のは我属にも早くから数多だ人生記録さもいふべき名だ人生記録さもいふべき名にが登表されました。それた遺むさ表面的な日本の海戦党記なざより遙かに面白戦党記なざより遙かに面白いものがあります。

た神なに野

し、またその神意

日を巡へ周退を譲つて下す

謝を探ぐべきであり、帰せて塗の難に難し、真心からの感

市の強調であったロシアの無

日であります。當時世界が

わ記念日であります。

けかは世界海峡史上永遠に記

名報告と共に全国民の高れ伊天無暗期なれざも河路と」の

けふは海軍記念日

(磯口浅子氏)

しくなります。この魚は元本高温 の水中に様んであるから腰帯の少 い水でも平線で、水が取りさへし

學

清新明朗

粋なモダ 初夏に匂ふ、えりあし、の凉味 ン揚巻姿

> ド・バツグ 夏向のハン

昔の場がに幾分洋髪の味をとりおすゝめしたい観点のおぐしでおすっめしたい観点のおぐしておったいで **为心の美しい方ならごなたに** 入れたものです。黒髪繋ない それが流行りさなります。手觸りよく色調や光漆など被支の気持なな、との意匠の物であります。即ちまワイトな基調さし、これに駆色のサザインを駆したものが多く何れも自新しい意匠の物であります。より目のであります。 で、洋装最近スタイルによく調和したの他、色し髪もデザインが新鮮 ハンドパッグは全年特に硬質性の

シングル・ヒツ

を藤春夫は、一種超俗的な道歌にを藤春夫は、一種超俗的な道歌になってあるさいふ。 「作家が他にあるだらうか。 ではなくて、彼の一つの事でを藤春夫は、一種超俗的な道歌

打、即ち單打のこと、 スカウト(野球)

カのです。解はミチンコ、ボーフラ ドイトミミズなご動物性の解が好き て煙の粉もよく食べます(内藤洋 か

ロツコ皮が八風、光陰原に高級品のサルカリます。大概値づけるに充分であります。依殿にモリュウンを変したごが

いたしますので、和やかな女性美いたしますので、和やかな和髪にもよく調和 同時に軽やかな和髪にもよく調和

すだかりしてゐる。 中村武瀬夫は、際に焼けて釣り 釣りに行ったよし 先日命のた時、さう私に彼はい

かれたかごうかは歌きはぐった いたかごうかは歌きはぐった さ女さが、一切選案の範疇である。大衆保諭にこの人の怪師で、岡田三郎は、酒ここは事性である。大衆保諭には、酒 れるが一しかし、珍し、一切道案の範疇である

まぶたが凹む

(或は惚れられて) 遡る次繁であい純情彩で、それで女 に惚れて

カの盛衰、民族動成の上に影響す

用して、恐ろしい後受試を未然に 好評を高めつゝあるペルツ鬼を服 のは、民物衛生の向上に連れ、その

社会です。水々しい黒髪な形よ 笛にし棒な操を姿のなつからいアカシャのなひこばれる大連の 尊き意氣と覺悟

で二十五、六国、その他平銀すか 

ではない。それにひきかへ 日本さもては、掛値なもに 星國の痩暖かとの一眼に賭 はてぬた。そこに意氣で費 での相遠か生する課です。 での點は全後さもよくよく

とし速は、この意義が 生命線・浦洲に在住で この意味において特に祖側の この意義深き記念

てるます、険のさころに脂肪を注とてるます、険のさころに脂肪を注となるで困つてるまとたらいまが関みかける。 で手術も一寸厄介でする、たさか に眼が向みます。御説の通り瑜伽 に眼が向みます。御説の通り瑜伽 を記れる方法もあります。 ない。 したが効果があるでせうか?」したちよくなるさいふ話をきょ 肉體と精神の疲勞

横光利一は恐ろしく漫趣味な男

最終のパ

・ 山のレザユウ・ガアルたちのなか ・ 中について一家の見識を持ち、潭 ・ 中について一家の見識を持ち、潭 交撃のほか、何ものもないのであるらしい。

花札、蛛、粉枝、麻雀、競馬

四 女は遊ぶこさな一つの明朗なスの種のものは何でもいゝ。

原國家

ウユヴレ・クツブ

**医洲雄代现店 大連市伊勢町 松 內 楠 陽 堂** 

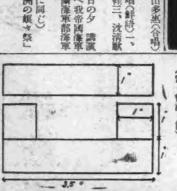
◇必ず來る後發症

紅杯のカワカワハル 乙ふ特異非凡なる効 品切の際は直接不耐へ全層を乗店にあり

◇結核よりも深刻

三分の一は梅毒

◇恐ろしい潜伏性



「千麻縦が十幅さ云ふさ大したも」

は、少しも軽はないから不思議であるのである。が、たさび路観にも際では、少しも軽はないから不思議であるのか。それであてどうして、常豪さか、権力者さいふものに野田中深く何患かを載するものがあ。全は要るわけはない。 では要るわけはない。 では要るわけはない。 では要るわけはない。 では要るわけばない。 では要るわけばない。 では要るわけばない。 では要るわけばない。 では要るわけばない。 では要るわけばない。 では要るわけばない。 では要るわけばない。 では要ない。 たさび路観では、少しも軽はないから不思議である。が、たさび路観では、少しも軽いない。

海軍記念日のタ

000回、直流抵抗約六00オキャツブワー以此、巻回敷ス

ニ」「勢力軽減ニ」本機

乞フ!!「優美ナル建築物

清淨保全二」「燃料經濟

其ノ優秀ト信頼ヲ立證ス

凡ユル汽罐ニ据付ケテ



三段

戰

【其四】

部分品の製作法

五ペッリイ・フキルター・チョークの製作法、銀小面機及び複数、なの製作法、銀小面機及び複数、

日

午前の部 午後の部

大連(元五〇八代)

年前の部 ・五〇(全日満中郷)満洲音 樂合唱「提放曹」駅茶院(四喜) 泉友(丁瀬海) 囃子方(李樹元) 京(元七〇KCY)

出か取ったの

納入實績上大

阪府立產業能率

研究所ニ於ケル嚴

在株式會

六 Ξ

茂

密ナル試験ノ結果ガ

目下は試験中です

能燃

料煙

節防

約止

型

贈

是

明んて、帰然さし、茫然さし、茫然さった。

越後町岩狭町角(電六七五〇)

三輪

車乳母車

久富世帯道具店

带道具

梶田

朝

12

夕

12

精力絕倫

聴取できぬのか で大連が対地を完全に中欄する で、京城が内地を完全に中欄する で、京城が内地を完全に中欄する

の中繼は何故

根手にうまでなりにしてるながら て、は来て、場の間の診療の型で、女を一世で来て、場の間の診療の型で、女を一世で

- 世音太郎は、出雲のお園に

妹の歌丸と旅立つこさになつ

はは、ハハハ、干刷箱が十個人

世音太郎(六) 勝音太郎は、警での概の居間に 適された。

氏

亨作

春

船

(140)

本社主催臨時手合戦譜

**共平上** も文孝

大吾へ衆意

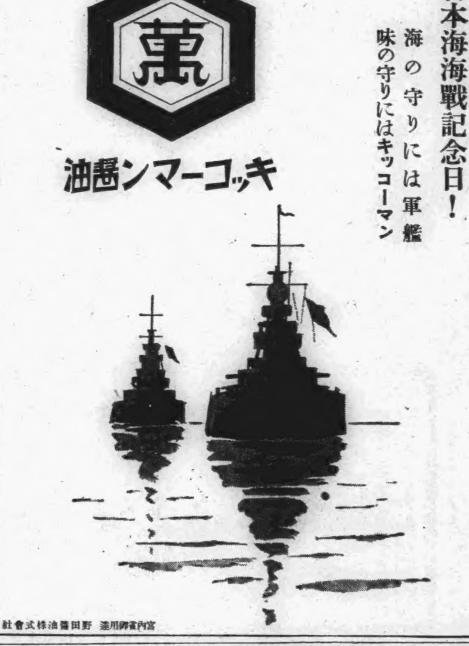
關西大角力實况(千章

0

野球試合質況(大連)

の動を重ねてぬながら、少しし

「おい、置きつぎさは失踪によってお過ごしなさいませ」なることなるいませ」



用命火第參上
アルース窓掛幌日獲プラインド取付リノリユーム油 和與洋行合資會社

横井建築事務所 泽醫院

X 整形外科

員用足袋卸賣 大連市福祉の五十年 山本洋行

料

E-14

出張所 京天 朝加 町ビ 四 毛生之意



₩ 3064

£2628

世才人到

## 腸內殺菌と整腸消化

强力乳酸菌及び糖化菌を含有するピオフェルミンの しむるほか、鷹管の消化を催進せしむ。現今膓疾患 に對する治療及び豫防劑として醫界に賞用せらる。

官公私立大病院御採用 腸カタル,酸酵性下痢,消化 不良, 常習便秘, 小兒下痢, 綠便,

脚氣、腎臟炎、動脈硬變等に奏効す

發賣元 大阪市道〇町 韓 武田長兵衛高店 製造元 神戶市二香町 整神戸衛生實驗所



(定则四年)

UN

門治療。介

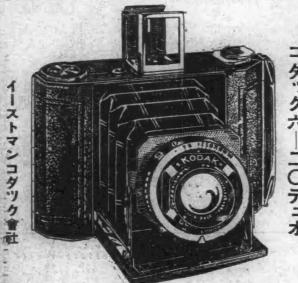
夫人の惱

33-975(0) 生命をも脅やかします不潔は吾人の美を奪ひ はこり…黴菌 培かつて下さい のお肌をヨリ強く ース石鹸を使つて 薬石鹼です

セモ・色 東京神田花房町 山崎帝國全會社發售 東京神田花房町 山崎帝國全會社發售 東京神田花房町 山崎帝國全會社發售 大き、大田、紫原、郡京町割に一つけ着試しままで出、紫原、郡京町割に一つけ着試しま 黒き方に…



MENERAL PROPERTY OF THE PERTY O グロログントではなり、このによったが一日 まれていている 日でからない 輕便椅子各種 、各種多數取揃へて御座います木、春慶漆塗仕上、お値段は至林製作共堅牢を以て有名な飛驒 **遇銷街銀座通中央角** 洋家具店 第二二一三三等



ツサード三、五

コンピュアシャターコンピュアシャター

行

最新小型 カメラ ニ〇デュオ

□ 遠東百貨店支**那** 

い信用のある我が高島島麻!

大連市浪速町(大連百貨店四階)

高

島

派

易

總

部

出來、 **キルムを十六枚に撮影し得るブコダツク六─二○は六二○號フ** て最も理想的な逸品です。 ボタンの一押しで撮影の準備が す。機構極めて堅牢且の優美、 ローニー改良型の最新カメラで フヰルムの装塡も至って アマチュア用カメラとし

糸ボタンは 単語七二〇〇

郎六田吉士博学医 長院 (横行洋摩志)二二町狭若吊連大 笛三一八八話電

取技品目を

篠原劑 胃腸 病 塗外 擦用

ホメオパ 藥劑是快治

凡ゆる症状の適藥あり慢性胃腸病のLN三剤併用奏効顯著なり

金一圖二十錢 特約店

大連市伊勢可

福音洋

天富士町

命

堂行

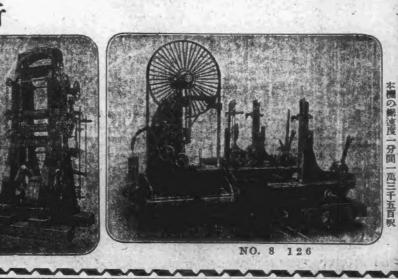
爲別專質正大連市聖徳衙四丁月一二四大黑屋藥店鐘略九八七四をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方のあらゆる服藥療法も効なき方最後に一度本割

本社、問市竹崎町 安施、西地、朝鮮、基樹 田張、所、三十餘、ケ脈 株式會社林兼 

冷凍魚、鮮魚、鹽鮭、 罐詰各一般 

滿洲代理店 懿 藤田洋行 奉天浪速通廿四番地

最 械機上仕及械機材製



總局食堂車が

名物や季節料理

六月一日から實施

で変所を置き、チチハルに駐在 に変所を置き、チチハルに駐在 の事天、四平領、吉林、ハルビ の事天、四平領、吉林、ハルビ の事天、四平領、吉林、ハルビ

日よりこれな性臓する質であるさ

旅順の行事 海軍記念日

先生 さ呼ばれる男が二人の 概念出所郷下巡査がいつてゐるうちに四十歳位の 押間答してゐるのな

を訪り自分は入京以来撤武を行っ て多少料金をさつてゐるが大目に 見て覧いたいさ申出た。日本で占 をおり自分は入京以来撤武を行っ

羮に懲りてか

單獨飛行を中止

け

3

催

B

ソ聯飛機逃亡の影響

0

同一關

庭球

大會◇

日

書間

チ

(午前九時より北公園ロシア町兩コートで)

立义は地方能名物を各路線によっるため通常献立の外に季節物の献

融高機動一方へ三十歳位株士風の 融高機動一方へ三十歳位株士風の

草公司の職工二千五百名は、谷地工場の職工を総合して八千餘名の罷業職さなり一電二十八日孁」英博の職情な策勝から感慨感化し二十四日よりセネストに入つた北

に入った北平、上海

奉天、營口工場へも波及の恐れ

一場罷業

長、郷總理、各大臣、各参議、常日満洲國側よりは張参議府職

英米煙草公司の御難

**似浪者が化けて** 

財界の

お歴

の製品のポイコットを動告して居るが速陽の同社工場に於いてもこれを機会に

のため三百名の職工は經練者に對し從來の質銀子供十五錢、

巧みに市民を騙る偽の高貴薬

商賣氣出したフランケン夫人

警視廳へ開業のお願

豫言者詣

刻験なく<br />
尻尾摑まる

のお醫者

ち、何れ世界能量は者の虚解さが でて多少便なな脳る要様であるか でて多少便なな脳る要様であるか されるないなのに発

だ、スコア左の如しだ、スコア左の如し

발.

木

出来るかも知れない

対点が

我選手の決戰

V

庭球

に良樂があるから廉價で預けて

上海と相呼應り

第七島戸丸に彈痕

大黒山島附近で纏を打つてある。たが、夏に二十五日午前一時頃まで出線滅夢に向び駆島飛島南艦。したので「海賊」さ割り海げ遡つ一名栗組み、繁一山城域は離長。の無境の影皷機能らしきものが現立名栗組み、繁一山城域は離長。の無境の影皷機能らしきものが現立との東は一般影響を表した。

## 山城丸が叉襲はる

## 要望される漁船保護

日に三つて

事際の手を終て殿室取締方を通達 いたり全く支那監測機が検意にか

かである

食は愈々今二十七日午前九時より本社主催の第十八四腑東州庭東大 トにおいて

爽

〈覽試〉



福本和夫

十年の懲役



銀修式野様大会に廿六日午後四時

(ではいて駅間、定転 の共航地駅に関って居るが、 ・ 1 年度五百名に書い、において駅間、定転 の共航地駅に関連されて死地に関 の共航地駅に関連されて死地に関 の共航地駅に関連されて死地に関 の共航地駅に関連されて死地に関

同願城より二 如何によって飛行機の

受験人員子八百二十人中にまる二十四日終さ、その成績ははまる二十四日終さ、その成績は

本社見學(二十六日) 倉本 覧氏、松原政嫌氏引率版順高等 覧氏、松原政嫌氏引率版順高等

甲種合格者は昨年度の二十

さされてはゐるが、日の長い時熟 「にも悪まれてゐて一般の検遊園地 にも悪まれてゐて一般の検遊園地 にも悪まれてゐて一般の検遊園地

には陽のまだ高い時に早くも財政

、第二乙種六四八、丙種 八四(一六%)第一乙種 八四(一六%)第一乙種

食ひ過ぎ勝手放題 説ホジコー 胃腸·便秘

はれてぬたが、今座職時に来る十月末まで毎分監役時まで小門を開いて起業者のために開放すること いて起業者のために開放すること いて起業者のために開放すること

果計

を観光を製行と総つて催行社にお は東参道に大鳥居を建設中の総合 は東参道に大鳥居を建設中の総合 は東参道に大鳥居を建設中の総合 は東参道に大鳥居を建設中の総合 は、一般ので来る六

大学大学左のなくである。 は一次の他十八名合計四十一、大田本創型 に陪観な差許されるさ 一、武合開始 同十一時四十分 に陪観な差許されるさ 一、武合開始 同十時四十分 一、武合開始 同十時四十分 一、武合開始 同十時四十分 一、大田本創型

自殿宴を行ふ事さなつた自殿宴を行ふ事さなつた自殿宴を行ふ事さなった。曹報告役前の武道院技、事業、會計報告役前の武道院技、

M. 自一時五十分 N. 自計一時五十分

師退席 同十一時四十分

滋強劑

忠靈塔建設

日時

繰上

光榮の選士廿名を集め

十八日華々

しく開

本計者 芳名 (五月廿五日)
▲三十四也 編 県州水産會大連魚市場職員一同 大連販資店員一同 大連販資店員一同 大連販資店員一同 汽船大連丸日本人一同

汽船蒙古光士官一同

▲金九圖五十錢 基金(熱賦)

五百十六

滿鐵軟式野球 きのふ第一戰

賑かな入場 式から

通 トレドの自動車工業学議は最近極度に膨化ら窓に州政府は乗隊の自動を要求と至うじて治安を維めたつ、あるが廿四日 開業学院者 満洲。子は弱い

遂に軍隊と衝突

米國爭議惡化

性がいくます。 に四ケ中除の軍隊がトレドに派 は数十人に及んである、事件の は数十人に及んである、事件の

-

右謹告候也 右謹告候也 右謹告候也 右謹告候也 右謹告候也 右謹告候也 右謹告候也 右謹告候也 有言、聞答合資會社の兩社に附與致候間御購入被成下候場合管の滿洲國に於ける(關東州を含む)販賣代理を株式會社安宅

Ŧi.

京 市

麹町區

日

本丸

鋼內

管丁

式

會

社

目

徴兵檢查の成績發表

旅順動物園

點燈時迄開く

滿洲販賣代理店 間伊 谷町 會合八

長 四四 四四 四張 二二番番

**輸試安宅商會大連出張所** 縣通 6 一五五番地 電話長五四五 四〇六一〇八

滿洲販賣代理店

大連

山

日本郵船株式會社代理店 (海衛泊を願以御宿泊料は弊社にて御負擔申上ます) 長崎尾門 海郵船株式會社代理店 (海衛泊を願以御宿泊料は弊社にて御負擔申上ます) 長崎鹿児島行千歳丸は五月卅日午前一 | 1

圖九十八錢也

世界に於けるガラス工藝界の 日本産カツトグラス今 へ 殺 表 會

度新作品中の逸品二百餘種出陳。大連で初めての展示會です

泰東洋行

會場

五月廿七、八、九の三日間 **数 商工會議所** 

紅夏物變白生地豐富着荷別染は専門の丸紅

本の一度では、100mmに対象には、100mmに対象には、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは、100mmでは STEER STATE OF STATE - N. C. D. B. D. B. C

廻 斷然 りよ時一後午 ドンバゴンタ

も後

演出唱獨議兩田藤•山丸

0

◇満洲野の華・ 五月祭◇ (午前十時より大速運動場で) 連大 m 野球戦

買業球場で)

0 **供樂部對** 

落成式ご總會 人鳥居竣工

る間秀議家津田職業女史は過程米上村松園女史の推覧で作と病に入って投を続いて居上村松園女史の推覧で作と病職業

蘭華女史書會

靈塔献

金舞 踏 會

大連一ダンス黨陣屋

